

運用報告書 (全体版)

Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF
(Direxion Daily S&P Oil & Gas Exp. & Prod. Bull 2X Shares)

免責事項

この運用報告書の日本語版はディレクション・シェアーズ ETF トラストの 2020 年 10 月 31 日付 Annual Report の記載事項の翻訳に基づいており、日本における投資家の参照用に作成されたものです。投資家は、英語版および日本語版との間に齟齬が生じた場合、英語版が優先されることにご留意下さい。

(注) 本書において、米ドルの円貨換算は、2021 年 6 月 8 日現在の株式会社三菱 UFJ 銀行の対顧客電信買相場(1 米ドル=108.45 円)による。また、本書において文中および表中の数字は四捨五入された数値として表示されている場合があり、したがって合計として表示された数字はかかる数値の総和と必ずしも一致するとは限らない。

なお、米ドルの円貨換算は、原文には含まれておらず、監査報告その他本書面上の報告の対象たる財務諸表を構成するものではない。

2021年6月24日

金融庁長官 殿

発行者

受益証券発行者名	ディレクション・シェアーズ ETF トラスト (Direxion Shares ETF Trust)
代表者の役職氏名	受託者会会長 ダニエル・D・オニール (Daniel D. O'Neill, Chairman of the Board)
本店の所在地	ニューヨーク州 10019、ニューヨーク、アベニュー・オブ・ジ・アメリカズ 1301、35 階 (1301 Avenue of the Americas, 35th Floor, New York, NY 10019)
代理人の氏名又は名称	弁護士 伊 東 啓 印
代理人の住所又は所在地	〒100-8124 東京都千代田区大手町 1-1-2 大手門タワー 西村あさひ法律事務所
事務連絡者氏名	弁護士 仲 田 信 平
事務連絡場所	〒100-8124 東京都千代田区大手町 1-1-2 大手門タワー 西村あさひ法律事務所
電話番号	(03)6250-6200

外国投資信託に関する投資信託財産運用報告書

投資信託及び投資法人に関する法律第 59 条において準用する同法第 14 条の規定により外国投資信託に関する投資信託財産運用報告書を提出します。この報告書の記載事項は、事実と相違ありません。

目次

受益者に対するレター	1
パフォーマンスの概要（未監査）	16
費用の例示（未監査）	18
保有資産の配分状況（未監査）	20
保有銘柄一覧	21
貸借対照表	22
損益計算書	23
純資産変動計算書	24
財務ハイライト	25
財務諸表に対する注記	27
受託者及び役員の情報(未監査)	55

受益者の皆様

本書は、2019年11月1日から2020年10月31日までの期間(以下「本決算期」といいます。)を対象とするディレクション・シェアーズ(Direxion Shares)ETF(以下「本ETF」といいます。)の年次報告書です。

市場情勢の総括

本決算期の開始は、米国の株式市場が、2019年の夏半ば以降続いていた比較的横ばいの傾向から脱出し始めました。アジア及び新興市場の株式は、潜在的な米中間の取引協定の結果として地政学的緊張が弱まったことで利益を得ました。12月の第1段階の貿易協定の公式声明は、2019年の年末まで国内外の両方でさらに利益を強化させることに役立ちました。2020年が到来し、世界の日常語に「コロナウイルス」が加わりました。新興市場は、1月に取引量を減らしていた一方で国内株式がその月に比較的フラットに取引されていたため、コロナウイルスの最初の流行から真っ先に多大な影響を受けました。米国の経済成長が経済データの改善、緩和的な中央銀行の方針及び差し迫った景気後退のおそれが少なくなったことにより安定した状態であった期間中、S&P 500 株価指数は、2020年2月19日に最高値で取引を終えました。その直後、市場は、中国で地域的な流行病として始まったものが世界中で経済ショックを生じさせる世界的なパンデミックになる可能性があることを理解し始め、米国株式はコレクションテリトリーに向けて取引することにより対応し、最近の高値から記録的な速さで価格が下がりました。2月末までに、株式指数は金融危機以降最大の週単位の損失を計上したため、2008年との比較が多くなされました。3月には、米国議会上院が、コロナウイルスの影響による驚異的な失業及び急激に安値で売り払っている市場の影響を相殺するのを支援するために2兆ドルの刺激策を可決したという市場を支える取組の中で、2回の利下げ及び連邦準備制度理事会からの量的緩和の発表がありました。これらの努力は、米国株式の指数が最安値を外れてその月の取引を終えたため、若干の希望的観測を促進するのに十分でした。4月に、「在宅勤務」、「ソーシャルディスタンス」及びオンライン会議が標準になったため、株式は経済の再開の期待から回復し始め、欧州のいくつかの地域及び米国のいくつかの州でロックダウンがすぐに終了するという兆しがありました。5月には、市場がコロナウイルスの感染者数が安定しているというよいニュースに反応したため、S&P 500 株価指数が3,000(心理的に大きな抵抗線)を取り戻しました。6月にかけて、S&P 500 株価指数は、連邦準備制度理事会が支えとして機能する一方で経済が回復しようとしているという期待により、その年の間、フラットに近いレベルで取引が行われていました。中国は、シャットダウン後の経済成長の兆しがある中、6

月の新興市場の利益の実質的要因でした。株式市場は、経済の再開に対する楽観的な期待で、9月初旬にかけて反騰し続けました。来る米国の大統領選挙を巡る9月の不確実性は、超大手株のテクノロジー関連株の急落と相まって、S&P 500 株価指数に3月以降初めてのマイナスの月次リターンをもたらすことに十分でした。米国におけるコロナウイルスの感染者数の悪化は、欧州でのウイルスの再来に加えて、ワクチンの期待が具体化し始めた間中、第二波の恐怖を抱いていました。株式市場は、これらの状況を反映した一方で、経済のロックダウン、刺激策への期待及び米国の大統領選挙も考慮して、10月に価格を下げた終了しました。

本決算期は、背景で生じるおそれのある貿易に関する政策論と連邦準備制度理事会の方針をもって始まりました。投資家が景気低迷及び長引く経済戦争を恐れるようになったため、債券市場が反騰し、利回りを下げました。2020年の開始時に、連邦準備制度理事会は、中立的な方針のスタンスを示し、貿易戦争の政策論を究極的な値動きの要因としました。新型コロナウイルス感染症のパンデミックを巡って生じているリスクにより、連邦準備制度理事会は、3月に2回の緊急利下げを発出しました。1回目の利下げでは、海外でのサプライチェーンショックに備えて、利率を50ベーシスポイント下げました。続く3月中旬の100ベーシスポイントの引下げは、ウイルスの現実性が国境を突破したため、景気後退との闘いにおける連邦準備制度理事会の経済を支援する試みと見られました。連邦準備制度理事会がますます緩和的になったため、投資家は、2年から10年の利回り曲線(短期利回りが長期利回りよりも落ちていることを示すこと)のステイプニングを経験しました。投資家は、世界経済の見通し及び企業収益が深刻に見え始めたため、財務省短期証券に押し寄せ続けました。パンデミック及び市場の反発の懸念が利回りをゼロ近傍の領域まで急落させた後、曲線は、2020年の春に最終的に横ばいになり始めました。連邦準備制度理事会の緩和的な方針は、再開する経済及び新型コロナウイルス感染症のワクチンの期待が話に出てきたため、投資家に対する楽観的なリスク選好度を強調しました。9月の連邦準備制度理事会の会議では、利率を変更せず、2023年まで零近くに維持することを誓約しました。本決算期の終わりにかけて、10年間の財務省証券利回りの上昇は、米国の大統領選挙後の刺激策の期待により誘引されました。経済成長が10月に堅固な回復を見せ、2020年第3四半期のGDPは、33.1%の割合まで上昇した一方で、住宅供給は譲渡抵当利率が過去最低であった間、よい結果を出しました。

ディレクション・シェアーズの運用状況の概要

以下の記述は、本決算期における本ETFの運用実績に関連するものです。本ETFにはレバレッジがかけられ、特定のベンチマークのパフォーマンスのマイナス1倍又は2倍の運用成果(運用報酬と費用の控除前)の達成を**日次**で目標としています。

上記のように、本 ETF は運用成果の達成を日次で目標としています。1 日を超える期間にわたって各ベンチマークのパフォーマンスを数倍に増幅した値に追随することを目標としていません。本 ETF の長期パフォーマンスは、ベンチマークのパフォーマンスと相関しない可能性があります。投資家は本 ETF を長期保有するべきではなく、短期的な運用手段として利用すべきです。本 ETF は全ての投資家に適合したものではなく、レバレッジの利用に伴うリスク及びレバレッジのかかった運用成果を日次で追及する意味合いを理解し、運用状況を積極的にモニタリング及び管理する意向を有するプロフェッショナルな投資家のみが利用すべきです。

名称に「ベア」という文言が含まれる ETF (以下「ベア型 ETF」といいます。) は、ベンチマークのマイナス 1 倍のリターンに連動する運用成果を上げることを目標としています。つまり、ベア型 ETF の時価は、目標とするベンチマークインデックスと反対方向に動くように意図されています。

本 ETF のうち、名称に「ブル」という文言が含まれる ETF (以下「ブル型 ETF」といいます。) は、ベンチマークの 2 倍のリターンに連動する運用成果を上げることを目標としています。つまり、ブル型 ETF の時価は、目標とするベンチマークインデックスと同方向に動くように意図されています。

本 ETF それぞれの運用成果を日次で達成するために、ラファティ・アセット・マネジメント (Rafferty Asset Management LLC、以下「ラファティ」又は「アドバイザー」といいます。) は事前に決定された運用モデルに従い、本 ETF のポジションを日次の運用目的と整合的なものにするような取引の注文を決定します。ラファティは、このようなアプローチに基づき、本 ETF の目的と整合的な日次のリターンを生み出すと考える運用ポジションの種類、量、組合せを決定します。その結果、ETF が意図された通りのパフォーマンスが実現する場合には、ベンチマークインデックスのリターンが当該 ETF のリターンを決定付けることとなります。本 ETF は、市場環境にかかわらず運用目的の実現を目標とし、ディフェンシブなポジションをとりません。

本 ETF は、明確に定められた運用目的に基づき、純資産を上回る大きな経済的エクスポージャーを取得します。本 ETF は運用目的を達成するため、デリバティブを含む、複数の金融商品を組み合わせ投資します。本 ETF は、スワップを含めて、デリバティブに多額の投資を行います。ラファティは、このようなタイプの金融商品を用いて「レバレッジの効いた」運用成果を生み出します。ラファティは、レバレッジを利用することによって、レバレッジなしに資本を投下した場合よりも大きなプラス又はマイナスのリターンを生み出し、小幅な市場の動きを大きな ETF の時価変動に転換することが可能となります。

本 ETF では、デリバティブの利用を含めて、リスクが高いと見なされうるような投資手法を用いる場合があります。一般にデリバティブの利用には市場リスクが伴い、時間の経過とともに時価が著しく変動する可能性があります。また、本 ETF のボラティリティが上昇する場合があります。デリバティブを利用する場合、本 ETF はデリバティブを利用せずにベースとなる金融商品に直接投資した場合には存在しないようなリスク(カウンターパーティー・リスクなど)に追加的にさらされる可能性があります。また、デリバティブを利用しない場合よりも損失が拡大したり利益が縮小したりする可能性もあります。

本 ETF は、関連するベンチマークの運用成果を日次で達成しようとするため、本 ETF のリターンと関連するベンチマークのリターンを比較しても、当該 ETF の運用目的が達成されたかどうか明確にはなりません。本 ETF が日次の運用目的を達成したかどうかを確認するため、ラファティは、原インデックスと比較して予想される本 ETF のパフォーマンスを示すモデルを利用しています。このモデルでは、本 ETF の費用比率、ポートフォリオを構築若しくは管理する際に発生する取引又はトレーディングのコストは考慮されていません。

ベア型 ETF のパフォーマンスに影響する要因

ベンチマークのパフォーマンス - 本 ETF がベンチマークとするインデックスの日次のパフォーマンス、当該インデックスに暗示的に影響する要因及び市場情勢が、本 ETF のパフォーマンスを左右する主な要因です。日次の運用目標を考える場合、インデックスの日次のリターンの重要性が高いと言えます。この 1 年間にベンチマーク・インデックスに影響した市場情勢については、上記の市場情勢の総括をご参照ください。

ボラティリティ及び複利効果 - ベア型 ETF の目的は、原インデックスの日次のリターンと反対方向に動くリターンをもたらすことです。運用期間が 1 日を超える場合、本 ETF のリターンが原インデックスのリターンと反対方向に動く想定するべきではありません。広く知られた数学上の概念であってあらゆる金融商品に当てはまる複利効果の影響により、本 ETF の長期的なリターンは、明示された日次の運用目標を上回ることも下回ることもあります。明確な方向性がなくボラティリティが上昇する局面では、本 ETF のパフォーマンスが損なわれる一方で、ボラティリティが低い市場環境では、パフォーマンスが上昇します。

資金調達コスト - 反対方向のエクスポージャーを取得するために、ベア型 ETF では、同エクスポージャーのうちの借入分に適用されるスプレッドを LIBOR に上乗せした金利又は LIBOR からそうしたスプレッドを控除した金利を受領します。スプレッドは本ファンド及びカウンターパーティーごとに異なり、市場の需要、ヘッジ・コスト、貸借対照表にアクセス可能か否か、借入の変動、その時点におけるカウンターパーティーへのエクスポー

ジャー、及びスワップのカウンターパーティーに関する事務的費用によって決まります。一般的に、ほとんどのベア型 ETF では、資金調達コストはインデックスの追隨にプラスの影響を与えます。金利が上昇し、資金調達コストが上昇した場合は、ETF のパフォーマンスやインデックス追隨能力に対して更に影響を及ぼすことになります。

株式の配当及び債券の利息 - ベア型 ETF では、日次で算出した利息の支払いを余儀なくされるため、債券の利息の悪影響を被ります。また、配当の支払いを余儀なくされるため、指数の配当の悪影響も被ります。

運用報酬、費用及び取引コスト - 運用報酬と費用は本 ETF の目論見書に記載された通りであり、多くの伝統的な「ファンド」の運用報酬よりも高く、ETF のパフォーマンスにマイナスの影響が生じる可能性があります。取引コストは、本 ETF の費用比率の計算には含まれていません。本 ETF はデリバティブを利用しているため、また、有価証券の空売り、頻繁な受益権の設定、償還や比較的流動性の低い金融商品の取引に起因して、取引コストが上昇する場合があります。

ベア型 ETF のパフォーマンスの総括

以下の記述は、本決算期におけるベア型 ETF の運用実績に関連するものです。ベア型 ETF は、原ベンチマークインデックスのパフォーマンスのマイナス 1 倍の運用成果(運用報酬と費用の控除前)の達成を**日次**で目標としています。つまり、ベア型 ETF の時価は、当該各原ベンチマークインデックスと反対方向に動くように意図されています。

Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ベア 1 倍 ETF は、CSI 300 株価指数の**日次**リターンのマイナス 1 倍に相当する運用成果を提供することを目標にしています。CSI 300 株価指数は、中国 A 株市場内で流動性が上位に入る大型株で構成される修正浮動株調整時価総額加重型のインデックスです。指数構成銘柄は、(当該銘柄の A 株の上場来平均日次時価総額が全 A 株内上位 30 位に入っていない限り)上場期間が 3 カ月を超えていること、及び明らかに異常な株価変動や相場操作が発生していないことが必須条件とされています。本決算期の CSI 300 株価指数のリターンはマイナス 29.45%でした。Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株ベア 1 倍 ETF のリターンはマイナス 30.98%であったのに対して、モデルによると、予想リターンはマイナス 30.09%でした。

ブル型 ETF のパフォーマンスに影響する要因

ベンチマークのパフォーマンス - 本 ETF がベンチマークとするインデックスの日次のパフォーマンス、当該インデックスに暗示的に影響する要因及び市場情勢が、本 ETF のパ

パフォーマンスを左右する主な要因です。日次の運用目標を考える場合、インデックスの日次のリターン的重要性が高いと言えます。この 1 年間にベンチマーク・インデックスに影響した市場情勢については、上記の市場情勢の総括をご参照ください。

レバレッジ - 各 ETF は、それぞれの原インデックスのパフォーマンスの 2 倍の運用成果（運用報酬と費用の控除前）の達成を日次で目標としています。レバレッジの利用によって、本 ETF の損益は増幅され、運用のリスクとボラティリティが高まります。

ボラティリティ及び複利効果 - ブル型 ETF の目的は、原インデックスの日次のリターンの 2 倍のリターンをもたらすことです。運用期間が 1 日を超える場合、本 ETF のリターンが原インデックスのリターンの 2 倍のリターンをもたらすと想定するべきではありません。広く知られた数学上の概念であってあらゆる金融商品に当てはまる複利効果の影響により、本 ETF の長期的なリターンは、明示された日次の運用目標を上回ることも下回ることもあります。明確な方向性がなくボラティリティが上昇する局面では、本 ETF のパフォーマンスが損なわれる一方で、ボラティリティが低い市場環境では、パフォーマンスが上昇します。

資金調達コスト - レバレッジの効いたエクスポージャーを獲得するために、ブル型 ETF では、本 ETF のエクスポージャーのうちの借入分に適用されるスプレッドを LIBOR に上乗せしたコスト又は LIBOR からそうしたスプレッドを控除したコストを負担します。スプレッドは本ファンド及びカウンターパーティーごとに異なり、市場の需要、ヘッジ・コスト、貸借対照表にアクセス可能か否か、借入の変動、その時点におけるカウンターパーティーへのエクスポージャー、及びスワップのカウンターパーティーに関する事務的費用によって決まります。金利が上昇し、資金調達コストが上昇した場合は、ETF のパフォーマンスやインデックス追随能力に対して更に影響を及ぼすことになります。

最適化されたバスケット - ブル型 ETF はそれぞれ、原インデックスのリターンを追跡するため、株式のバスケットを保有しています。取引コストを引き下げするため、一部のブル型 ETF では、リターンが短期的には原インデックスから乖離しうるものの、長期的には非常に近い水準となるような代表的なサンプル、すなわち最適化されたバスケットのみを保有しています。

株式の配当 - 株式のブル型 ETF では、個別株やインデックスの配当を受領することがプラス要因となります。

運用報酬、費用及び取引コスト - 運用報酬と費用は本 ETF の目論見書に記載された通りであり、多くの伝統的な ETF の運用報酬よりも高く、ETF のパフォーマンスにマイナスの影響

響が生じる可能性があります。取引コストは、本 ETF の費用比率の計算には含まれていません。本 ETF はレバレッジを利用しているため、また、頻繁な受益権の設定、償還や比較的流動性の低い金融商品の取引に起因して、取引コストが上昇する場合があります。

ブル型 ETF のパフォーマンスの総括

Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF は、CSI 300 株価指数の日次リターンの 2 倍に相当する運用成果を提供することを日次で目標にしています。CSI 300 株価指数は、中国 A 株市場内で流動性が上位に入る大型株で構成される修正浮動株調整時価総額加重型のインデックスです。指数構成銘柄は、(当該銘柄の A 株の上場来平均日次時価総額が全 A 株内上位 30 位に入っていない限り)上場期間が 3 カ月を超えていること、及び明らかに異常な株価変動や相場操作が発生していないことが必須条件とされています。本決算期の CSI 300 株価指数のリターンは 29.45%でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみに基づいて本 ETF の年間パフォーマンスを想定するべきではありません。当該期間における Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株ブル 2 倍 ETF のリターンは 52.60%であったのに対して、モデルによる予想リターンは 51.82%でした。

Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数 ブル 2 倍 ETF は、CSI オーバーシーズ・チャイナ・インターネット指数の日次リターンの 2 倍に相当する運用成果を提供することを日次で目標にしています。CSI オーバーシーズ・チャイナ・インターネット指数は中証指数有限公司が提供しています。本インデックスは、指数スポンサーである中証指数有限公司により定められるとおり、その主要な事業がインターネットにおけるもの及びインターネット関連部門におけるものである、中国に本拠地を有する株式公開会社の投資可能な領域のパフォーマンスを測定するために設計されています。この中国に本拠地を有する会社とは、以下の条件のうち、少なくとも 1 つを満たす会社を指します。1) 中国本土で設立される、2) その本社が中国本土に所在する、3) 収益の 50%以上が中国本土で製造若しくは販売される商品、又は中国本土で履行されるサービスによる。その後、インデックスの提供者は、過去 1 年間の日次の平均取引価格が 50 万ドル未満又は日次の平均時価総額が 5 億ドル未満の証券を除外します。本決算期の CSI オーバーシーズ・チャイナ・インターネット指数のリターンは 59.69%でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみに基づいて本 ETF の年間パフォーマンスを想定するべきではありません。Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数 ブル 2 倍 ETF のリターンは 123.61%であったのに対して、モデルによる予想リターンは 127.11%でした。

Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 3 倍 ETF は、2019 年 11 月 1 日から 2020 年 10 月

29日までの間、MSCIインド株価指数の3倍のリターンを提供することを日次で目標にしました。MSCIインド株価指数は、インド株式ユニバースの約85%を占める中大型株のパフォーマンスを測定するよう設計されています。当該期間のMSCIインド株価指数のリターンはマイナス2.62%でした。本ETFの日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみが本ETFの年間運用実績への期待を生じさせるものではありません。Direxion デイリー MSCI インド株 ブル3倍 ETFのリターンはマイナス53.93%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス51.61%でした。

2020年10月30日より、Direxion デイリー MSCI インド株 ブル2倍 ETFは、MSCIインド株価指数の2倍のリターンを提供することを日次で目標にしました。MSCIインド株価指数は、インド株式ユニバースの約85%を占める中大型株のパフォーマンスを測定するよう設計されています。当該期間のMSCIインド株価指数のリターンはマイナス0.09%でした。本ETFの日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみが本ETFの年間運用実績への期待を生じさせるものではありません。Direxion デイリー MSCI インド株 ブル2倍 ETFのリターンはマイナス0.20%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス0.18%でした。

Direxion デイリー MSCI ロシア株 ブル3倍 ETFは、2019年11月1日から2020年3月31日までの間、MVIS ロシア株価指数の3倍のリターンを提供することを日次で目標にしました。MVIS ロシア株価指数は一定のルールに基づくインデックスで、ロシアに所在し主に国内証券取引所に上場する上場企業、又はロシア国内の企業ではないにもかかわらず売上高の50%以上を国内で獲得する上場企業の全体的なパフォーマンスを示すよう意図されています。当該期間のMVIS ロシア株価指数のリターンはマイナス26.94%でした。本ETFの日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみが本ETFの年間運用実績への期待を生じさせるものではありません。Direxion デイリー ロシア株 ブル3倍 ETFのリターンはマイナス80.39%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス79.15%でした。

2020年4月1日より、Direxion デイリー MSCI ロシア株 ブル2倍 ETFは、MVIS ロシア株価指数の2倍のリターンを提供することを日次で目標にします。MVIS ロシア株価指数は一定のルールに基づくインデックスで、ロシアに所在し主に国内証券取引所に上場する上場企業、又はロシア国内の企業ではないにもかかわらず売上高の50%以上を国内で獲得する上場企業の全体的なパフォーマンスを示すよう意図されています。当該期間のMVIS ロシア株価指数のリターンは17.01%でした。本ETFの日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみが本ETFの年間運用実績への期待を生じさせるものではありません。Direxion デイリー ロシア株 ブル2倍 ETF

のリターンは 26.59%でしたが、モデルによると、予想リターンは 29.39%でした。

Direxion デイリー エネルギー株 ブル 3 倍 ETF 及び Direxion デイリー エネルギー株 ベア 3 倍 ETF はそれぞれ、2019 年 11 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日までの間、エネルギー・セレクト・セクター指数の 3 倍及びマイナス 3 倍のリターンを提供することを日次で目標にしました。エネルギー・セレクト・セクター指数は S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスが提供する指数で、石油、ガス及び消耗燃料、並びにエネルギー機器及びサービス業界を含むエネルギー・セクターの米国内銘柄が組み入れられています。当該期間のエネルギー・セレクト・セクター指数のリターンはマイナス 46.82%でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみが本 ETF の年間運用実績への期待を生じさせるものではありません。Direxion デイリー エネルギー株 ブル 3 倍 ETF のリターンはマイナス 93.23%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス 92.94%でした。Direxion デイリー エネルギー株 ベア 3 倍 ETF のリターンは 132.12%でしたが、モデルによると、予想リターンは 125.27%でした。モデルからの乖離の原因は、スワップ契約に関連する資産の変動、費用、取引コスト及び対象指数のボラティリティの組合せによって生じる場合があります。

2020 年 4 月 1 日より、Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF 及び Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF はそれぞれ、エネルギー・セレクト・セクター指数の 2 倍及びマイナス 2 倍のリターンを提供することを日次で目標にしています。エネルギー・セレクト・セクター指数は S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスが提供する指数で、石油、ガス及び消耗燃料、並びにエネルギー機器及びサービス業界を含むエネルギー・セクターの米国内銘柄が組み入れられています。当該期間のエネルギー・セレクト・セクター指数のリターンは 1.73%でした。本 ETF の日次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみが本 ETF の年間運用実績への期待を生じさせるものではありません。Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF のリターンはマイナス 10.96%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス 9.74%でした。Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF のリターンはマイナス 37.19%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス 36.87%でした。

Direxion デイリー 金鉱株 ブル 3 倍 ETF 及び Direxion デイリー 金鉱株 ベア 3 倍 ETF はそれぞれ、2019 年 11 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日までの間、NYSE Arca 金鉱株指数の 3 倍及びマイナス 3 倍のリターンを提供することを日次で目標にしました。NYSE Arca 金鉱株指数は、先進国市場と新興国市場の双方を含めた世界中で事業を展開し、主に金鉱業、及び小規模ではあるが銀鉱業に従事する上場企業で構成される修正時価総額加重型のインデックスです。本インデックスは、各リバランス日において、収益に占める銀鉱業の割合が金鉱業を上回る企業の組み入れを 20%未満に制限しています。本インデックスには、中

小型株及び外国企業が含まれる場合があります。当該期間の NYSE Arca 金鉱株指数のリターンはマイナス 17.59%でした。本 ETF の目次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみが本 ETF の年間運用実績への期待を生じさせるものではありません。Direxion デイリー 金鉱株 ブル 3 倍 ETF のリターンはマイナス 79.06%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス 77.12%でした。Direxion デイリー 金鉱株 ベア 3 倍 ETF のリターンはマイナス 56.64%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス 57.07%でした。

2020 年 4 月 1 日より、Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF 及び Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF はそれぞれ、NYSE Arca 金鉱株指数の 2 倍及びマイナス 2 倍のリターンを提供することを目次で目標にしています。NYSE Arca 金鉱株指数は、先進国市場と新興国市場の双方を含めた世界中で事業を展開し、主に金鉱業、及び小規模ではあるが銀鉱業に従事する上場企業で構成される修正時価総額加重型のインデックスです。本インデックスは、各リバランス日において、収益に占める銀鉱業の割合が金鉱業を上回る企業の組み入れを 20%未満に制限しています。本インデックスには、中小型株及び外国企業が含まれる場合があります。当該期間の NYSE Arca 金鉱株指数のリターンはマイナス 62.72%でした。本 ETF の目次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみが本 ETF の年間運用実績への期待を生じさせるものではありません。Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF のリターンは 132.69%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス 136.72%でした。Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF のリターンはマイナス 73.58%でしたが、モデルによると、予想リターンはマイナス 73.35%でした。

Direxion デイリー ロボティクス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 3 倍 ETF は、2019 年 11 月 1 日から 2020 年 10 月 29 日までの間、Indxx グローバル・ロボティクス・アンド・アーティフィシャル・インテリジェンス・セマティック指数の 3 倍のリターンを提供することを目次で目標にしました。Indxx グローバル・ロボティクス・アンド・アーティフィシャル・インテリジェンス・セマティック指数は、本インデックスの提供者 Indxx が定義するように、工業用ロボット及び製造システム、自動在庫管理、無人車両、音声/イメージ/テキスト認識、医療用ロボット又はロボット器具の開発に関与する会社を含む、ロボティクス及び/又は人工知能の採用及び利用から利益を得ることが期待される、先進市場における取引上場会社のエクスポージャーを提供するよう設計されています。本インデックスに採用されるためには、時価総額が 1 億ドル以上、かつ過去 6 ヶ月間の日次の平均売上高が 200 万ドル以上であることが必要です。当該期間の Indxx グローバル・ロボティクス・アンド・アーティフィシャル・インテリジェンス・セマティック指数のリターンは 35.66%でした。本 ETF の目次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リ

ターンのみが本 ETF の年間運用実績への期待を生じさせるものではありません。Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル3倍 ETF のリターンは51.26%であったのに対して、モデルによる予想リターンは58.76%でした。モデルからの乖離の原因は、スワップ契約に関連する資産の変動、費用、取引コスト及び対象指数のボラティリティの組合せによって生じる場合があります。

2020年10月30日より、Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル2倍 ETF は、Indxx グローバル・ロボティックス・アンド・アーティフィシャル・インテリジェンス・セマティック指数の2倍のリターンを提供することを目次で目標にしました。Indxx グローバル・ロボティックス・アンド・アーティフィシャル・インテリジェンス・セマティック指数は、本インデックスの提供者 Indxx が定義するように、工業用ロボット及び製造システム、自動在庫管理、無人車両、音声/イメージ/テキスト認識、医療用ロボット又はロボット器具の開発に関与する会社を含む、ロボティックス及び/又は人工知能の採用及び利用から利益を得ることが期待される、先進市場における取引上場会社のエクスポージャーを提供するよう設計されています。本インデックスに採用されるためには、時価総額が1億ドル以上、かつ過去6ヶ月間の日次の平均売上高が200万ドル以上であることが必要です。当該期間の Indxx グローバル・ロボティックス・アンド・アーティフィシャル・インテリジェンス・セマティック指数のリターンはマイナス1.35%でした。本ETFの目次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみが本ETFの年間運用実績への期待を生じさせるものではありません。Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル2倍 ETF のリターンはマイナス2.72%であったのに対して、モデルによる予想リターンはマイナス2.71%でした。

Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル3倍 ETF 及びDirexion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア3倍 ETF はそれぞれ、2019年11月1日から2020年3月31日までの間、S&P 石油・ガス探鉱・生産・セレクト・インダストリー指数の3倍及びマイナス3倍のリターンを提供することを目次で目標にしました。S&P 石油・ガス探鉱・生産・セレクト・インダストリー指数は、スタンダード&プアーズが提供する、石油・ガスの探鉱・生産サブインダストリーの国内企業を対象としたインデックスです。本インデックスは、世界産業分類基準に基づき決定される単一又は一群の産業サブグループのパフォーマンスを測定するよう設計されています。当該期間の S&P 石油・ガス探鉱・生産・セレクト・インダストリー指数のリターンはマイナス60.51%でした。本ETFの目次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみが本ETFの年間運用実績への期待を生じさせるものではありません。Direxion デイリー S&P

石油・ガス探鉱・生産 ブル 3 倍のリターンはマイナス 98.54%であったのに対して、モデルによる予想リターンはマイナス 98.47%でした。Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 3 倍 ETF のリターンは 206.78%でしたが、モデルによると、予想リターンは 196.05%でした。モデルからの乖離の原因は、スワップ契約に関連する資産の変動、費用、取引コスト及び対象指数のボラティリティの組合せによって生じる場合があります。

2020 年 4 月 1 日より、Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF 及び Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF はそれぞれ、S&P 石油・ガス探鉱・生産・セレクト・インダストリー指数の 2 倍及びマイナス 2 倍のリターンを提供することを目次で目標にします。S&P 石油・ガス探鉱・生産・セレクト・インダストリー指数は、スタンダード&プアーズが提供する、石油・ガスの探鉱・生産サブインダストリーの国内企業を対象としたインデックスです。本インデックスは、世界産業分類基準に基づき決定される単一又は一群の産業サブグループのパフォーマンスを測定するよう設計されています。当該期間の S&P 石油・ガス探鉱・生産・セレクト・インダストリー指数のリターンはマイナス 25.23%でした。本 ETF の目次の投資目標及び長期的なリターンの経路依存性を考慮すると、本インデックスの年間リターンのみが本 ETF の年間運用実績への期待を生じさせるものではありません。Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF のリターンは 24.26%であったのに対して、モデルによる予想リターンは 25.94%でした。Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF のリターンはマイナス 68.47%であったのに対して、モデルによる予想リターンはマイナス 68.26%でした。

インデックスのボラティリティ：

本決算期に入り、将来のボラティリティについて市場推計を反映する CBOE ボラティリティ指数(VIX 指数)は、最高記録に近い取引を行っていました。本決算期におけるボラティリティの主な要因は、長引く米中間の貿易摩擦、大統領の弾劾、連邦準備制度理事会の金融政策、新型コロナウイルス感染症及び米国議会上院の財政刺激計画を含みましたが、これらに限られませんでした。ボラティリティは、ナンシー・ペロシ議長がトランプ大統領の公式な弾劾尋問を立ち上げると 2019 年 9 月後半に発表したため、しばらく急増しました。株式市場は、米中間の貿易関係に関連するよいニュースで 10 月半ばに反騰し、ボラティリティレベルは、それに応じて下がりました。ハト派的な連邦準備制度理事会、健全な世界経済及び米中間の貿易面での好展により支えられた継続的なメルトアップの中、VIX 指数は、2019 年 11 月 26 日に 11.54 の最低記録で取引を終えました。12 月初旬のボラティリティの一時的な変化は、米国又は中国の関税に関するニュース記事により生じました。1 月には、世界中で新型コロナウイルス感染症のさらなる拡大が認められました。米国で最初に確認された新型コロナウイルスの事例は、2020 年 1 月 21 日に発生しました。即座

に、WHO は世界的な医療に関わる緊急事態を宣言し、トランプ大統領が中国からの渡航を制限し、1 人目のコロナウイルスの死亡がフィリピンで報告されました。新しく名付けられた新型コロナウイルス感染症のウイルスが欧州で進行し始めるまで、VIX 指数は急騰し始めませんでした。大統領が 2020 年 3 月 13 日に国家の緊急事態を宣言し、米国がその月の後半に新しい感染症の世界的なリーダーになり、VIX 指数は、2020 年 3 月 16 日に 82.69 の最高記録で取引を終え、S&P 500 は、3 月 23 日に 2020 年の年初来最低を記録しました。2 兆ドルの景気刺激法案は、2020 年 3 月 27 日に署名され、法が成立した後、公衆衛生に関わる緊急事態に加えて、経済危機に対処する試みの中で、株式市場を安定化させる支援をしました。株式市場は、いくつかのロックダウンが欧州及び米国の一部で終了し始めるといった期待が生じたため、回復しました。ウイルスの第二波のおそれが、過去に非常に影響を及ぼし、今も継続しています。実際、VIX は、期末前のわずか 3 日で 40.28 に高騰し、6 月半ば以降最高レベルになりました。

インデックス	リターン	ボラティリティ
CSI 300 株価指数	29.45%	31.53%
CSI オーバーシーズ・チャイナ・インターネット指数	59.69%	34.41%
MSCI インド株価指数 ¹	-2.62%	44.31%
MSCI インド株価指数 ²	-0.09%	44.31%
MVIS ロシア株価指数 ³	-26.94%	65.79%
MVIS ロシア株価指数 ⁴	17.01%	30.93%
エネルギー・セレクト・セクター指数 ³	-46.82%	69.43%
エネルギー・セレクト・セクター指数 ⁴	1.73%	48.43%
NYSE Arca 金鉱株指数 ³	-17.59%	76.22%
NYSE Arca 金鉱株指数 ⁴	62.72%	43.55%
Indxx グローバル・ロボティクス・アンド・アーティフィシアル・インテリジェンス・セマティック指数 ¹	35.66%	37.98%
Indxx グローバル・ロボティクス・アンド・アーティフィシアル・インテリジェンス・セマティック指数 ²	-1.35%	37.98%
S&P 石油・ガス探鉱・生産・セレクト・インダストリー指数 ³	-60.51%	83.95%
S&P 石油・ガス探鉱・生産・セレクト・インダストリー指数 ⁴	25.23%	61.40%

¹ 2019 年 11 月 1 日 - 2020 年 10 月 29 日

² 2020 年 10 月 30 日 - 2020 年 10 月 31 日

³ 2019 年 11 月 1 日 - 2020 年 3 月 31 日

⁴ 2020 年 4 月 1 日 - 2020 年 10 月 31 日

当社はおお客様のディレクション・シェアーズ ETF への投資に変わることなく感謝し、お互いの成功を祈念します。

敬具

パトリック・ラドニック

主要経営責任者

Direxion 年次報告書

主要財務責任者

本 ETF の運用目的、リスク、手数料、諸費用を慎重に検討してから、投資するようお願い申し上げます。本ファンドの目論見書及び要約目論見書には、本書及びディレクション・シェアーズについてのその他の情報が記載されております。本ファンドの目論見書及び要約目論見書をご希望の方は、866-476-7523 に電話するか、又は我々のウェブサイト (direxion.com) からお申し込みください。本ファンドの目論見書及び要約目論見書は、投資を行う前に慎重にお読みください。

ディレクション・シェアーズ ETF に投資することは、広範な分散投資型ファンドに投資するよりも危険な可能性があります。ETF によるレバレッジの利用は、ETF に対するリスクを増加させます。ディレクション・シェアーズ ETF は全ての投資家に適合したものではなく、レバレッジの利用に伴うリスク及びレバレッジのかかった又は逆レバレッジのかかった運用成果を日次で追及する意味合いを理解し、運用状況を積極的にモニタリング及び管理する意向を有するプロフェッショナルな投資家のみが利用すべきです。ディレクション・シェアーズ ETF は、1 日より長い期間の各原インデックスを追跡するよう設計されていません。

上記のパフォーマンスは過去のパフォーマンスを示すものです。過去のパフォーマンスは、将来の結果を保証するものではありません。運用のリターンと元本価値は変動するものです。受益権が償還された際に、当初のコストよりも上回ることも下回ることもあります。現在のパフォーマンスが、上記のパフォーマンスを上回ることも下回ることもあります。1 年より短い期間のリターンは累積ベースであって、年率表示されていません。直近の月末のパフォーマンスについては、ファンドのウェブサイト (direxion.com) をご確認ください。

特に、短期のパフォーマンスはファンドの将来のパフォーマンスを示唆するものとして適切ではなく、また投資はリターンのみに基づいて行うべきものでもありません。市場は絶えず変動しているため、ファンドのパフォーマンスは短期的な大きな価格変動の影響を受けることがあります。より詳しい情報については、当ファンドの目論見書をご確認ください。

ディレクション・シェアーズの受益権は市場価格 (NAV とは異なる) で売買され、単独で本ファンドから償還されるものではありません。市場価格に基づいたリターンは、(NAV の通常の算出時刻である) 米国東部時間午後 4 時の売買スプレッドの仲値に基づいて決定され、それ以外の時点で受益権を売買した場合に受け取るリターンを表すものではありません。リターンは、仲介手数料の分だけ低下します。本ファンドのリターンは、配当及びキャピ

タルゲインの分配金が NAV で本ファンドに再投資されるという前提で算出されます。一部のパフォーマンスの結果には、表示されている特定の期間において実施された費用の返還又は回収及び運用報酬の放棄が反映されています。こうした費用の返還又は回収及び運用報酬の放棄を考慮しない場合、パフォーマンスはその分だけ低下することになります。

LIBOR(ロンドン銀行間取引金利)は、他行からの借入れの場合に請求されるであろう金利として、ロンドンの大手行が見積もる平均金利を指します。

ディレクション・シェアーズのリスク - 本ETFへの投資は、元本割れの可能性を含め、リスクを伴います。本ETFは分散投資型ではないため、本ETFによる特定の業種やセクターへの投資に起因する集中リスクが原因で、ボラティリティが高くなるおそれがあります。先物取引、先渡し契約、オプション及びスワップなど、デリバティブの利用には市場リスクが伴い、時間の経過とともに価格が変動する可能性があります。本ETFは、1日以外の期間にわたって本インデックスのリターンを数倍に増幅したリターンを提供しようとするものではないため、そのようなリターンを提供すると想定するべきではありません。相関、レバレッジ、複利効果、市場のボラティリティ、各セクターに関する固有のリスクを含め、その他のリスクについては、目論見書をご確認ください。

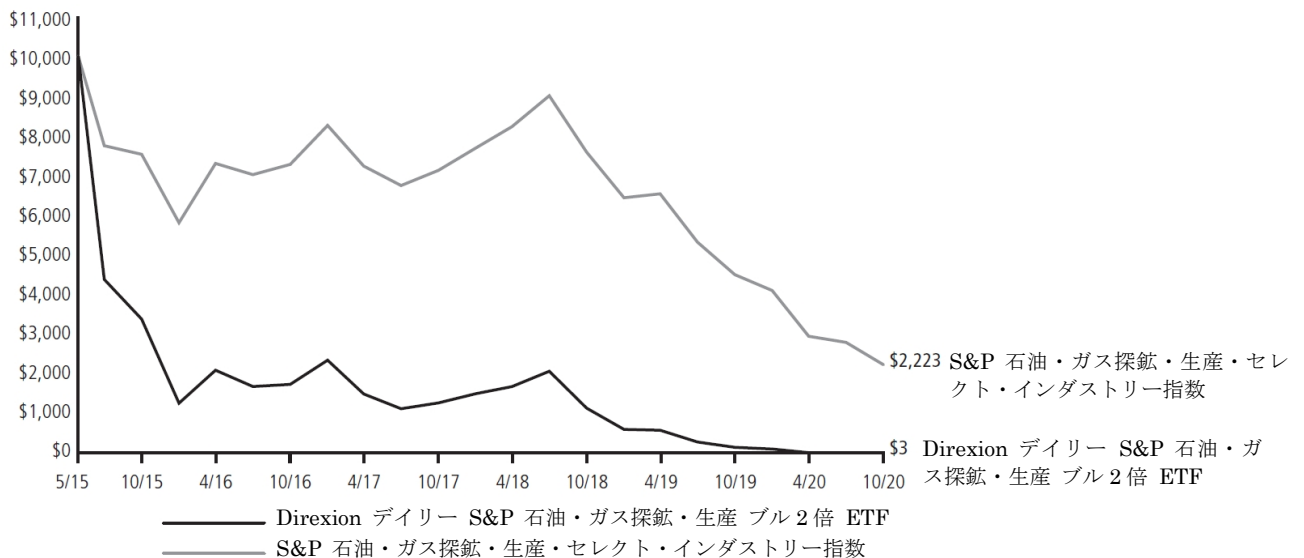
本書に記載する見解は2020年10月31日時点のアドバイザーの見解であって、本書が初めて公表された日付以降のアドバイザーの見解を、必ずしも反映していない可能性があります。アドバイザーの見解は、受益者が本ETFの現在の運用方法を理解できるよう手助けするためのものであり、投資助言にあたるものではありません。

配布・配信元：フォアサイド・ファンド・サービスズ(Foreside Fund Services, LLC)

Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル2倍 ETF

パフォーマンスの概要 (未監査)

2015年5月28日¹ - 2020年10月31日



年率平均トータルリターン²

	1年	3年	5年	設定後
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探 鉱・生産 ブル2倍 ETF (NAV)	(98.19)%	(87.36)%	(76.26)%	(78.23)%
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探 鉱・生産 ブル2倍 ETF (市場価格)	(98.18)%	(87.35)%	(76.23)%	(78.22)%
S&P 石油・ガス探鉱・生産・セレクト・ インダストリー指数	(50.54)%	(32.18)%	(21.65)%	(24.19)%

上記のパフォーマンスは過去のパフォーマンスを示すものであり、将来の結果を保証するものではない。運用のリターンと元本価値は変動するものであり、受益権が償還された際に、当初のコストを上回ることも下回ることもある。現在のパフォーマンスが、上記のパフォーマンスを上回ることも下回ることもある。1年より短い期間のリターンは累積ベースであって、年率表示されていない。現在の目論見書に記載されたように、本ファンドの年間総費用比率（グロス）は 1.05%である。ラファティ・アセット・マネジメント（Rafferty Asset Management LLC）は、年間費用総額が 0.95%を超える部分について（該当する場合、とりわけ、租税、スワップ資金調達及び関連費用、取得したファンドの運用報酬及び費用、配当、ショート・ポジションに関連する金利、その他利払い費用、仲介手数料、並びに特別費用を除く）、運用報酬の全額又は一部を放棄すること及び／又は 2022年9月1日までのその他の費用を本ファンドに還元することに契約により合意している。パフォーマンスの図表には、受益者が本ファンドの配当又は受益権の償還に関連して支払う租税の控除額は反映されていない。本ファンドの直近の月末のパフォーマンスについては、www.direxion.com をご覧頂きたい。

日次の運用目標を達成したファンドが、ある期間において、当該期間のインデックス又はベンチマークのリターンに照らして予想されうるリターンを達成するとは限らない。市場の変動やレバレッジの利用に関連する複利効果に起因して、差異が生じる場合がある。日次の運用目標を追求する結果、複利効果が日次で増幅され、1日を超える期間におけるインデックスのリターンにファンド固有の乗数（2倍）を乗じた数字は当該期間のファンドのパフォーマンスと一般に一致しない。

上記の図表は、本ファンドの設定時に1万ドルを投資した場合の仮想のパフォーマンスを示したものであり、将来のパフォーマンスを示唆するものではない。ディレクション・シェアーズの受益権は市場価格（NAVとは異なる）で売買され、単独で本ファンドから償還されるものではない。パフォーマンスは、全ての配当及びキャピタルゲインの分配金が再投資されるという前提で算出される。上記の期間において、本ファンドの運用報酬の一部の放棄及び／又は費用の還元が行われており、その影響を考慮しない前提ではその分低いパフォーマンスとなった。

S&P 石油・ガス探鉱・生産・セレクト・インダストリー指数は本インデックスの提供者であるスタンダード・アンド・プアーズが提供する指数で、石油・ガス探鉱・生産産業サブグループからの米国内銘柄が組み入れられている。本インデックスは、世界産業分類基準（GICS）に基づき決定される単一又は一群の産業サブグループのパフォーマンスを測定するよう設計されている。投資家は、原証券に投資することは可能であるが、インデックスに直接投資することはできない。

市場エクスポージャー

このファンドは、株式とデリバティブの利用を通じて、NAVの2倍のエクスポージャーを日次で取得することを目標とする。「市場エクスポージャー」には、運用資産全体の時価（デリバティブの時価を含む）が含まれ、短期運用資産及び現金同等物を純資産で除した分は除外される。

- 1 運用開始日
- 2 2020年10月31日現在

費用の例示（未監査）

2020年10月31日

ディレクション・シェアーズ ETF トラストの受益者は、（1）受益権の売買に係る取引コスト及び入替手数料並びに（2）管理費用を含む維持コスト及びその他の費用という2種類の費用を負担する。以下の例は、ファンドに投資した場合の維持コスト（金額ベース）の理解を促進し、他のファンド投資における維持コストとの比較を可能にすることを目的とする。

以下の例は、期初に投資した1,000ドルを期中全体（2020年5月1日から2020年10月31日）にわたって保有することを前提とする。

費用実績

表内の本ファンド名の下の一項目には、実際の評価額と費用に関する情報を提示した。当該情報と実際の投資額から、期中に負担した費用を推計することができる。実際の評価額を1,000ドルで除し（評価額が8,600ドルであれば、1,000ドルで除した結果8.6となる）、当該ファンドの一項目の「当期支払済費用（2020年5月1日から2020年10月31日）」の数値を乗ずることによって、期中に支払った費用が推計される。

比較のための仮想例

以下の表内の二項目には、実際の本ファンドの費用比率及び年率5%という仮想リターン（費用控除前、実際のリターンとは異なる）を前提に、仮想の評価額及び費用の情報を提示した。仮想の評価額及び費用を用いて、期末の実際の評価額又は当該期間に支払った費用を推計することはできない。この情報は、当該ファンドと他のファンドの維持コストを比較するためのものである。この目的において、以下の仮想例（5%のリターン）と、他のファンドの受益者報告書に記載の仮想例（5%のリターン）を比較されたい。

表内の費用は維持コストを示すことを目的とするものであり、ファンドの受益権の売買に伴う仲介手数料などの取引コストが反映されていないことに留意されたい。このため、本ファンド名の下の一項目の情報は、ファンドの維持コストを比較する目的においてのみ有益であり、さまざまなファンドを保有する場合のコスト総額を比較する目的で利用すべきではない。また、取引コストを含めた場合、実際のコストは増加する。

費用の例示（未監査）
2020年10月31日

	費用比率 (年率)	期初評価 額 2020年5 月1日	期末評価 額 2020年 10月31 日	2020年5 月1日か ら2020 年10月 31日まで の当期支 払済費用*
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 プル2倍 ETF				
ファンドのリターン実績を基準とする場合	0.95%	1,000.00	475.70	3.52
5%の仮想リターンを基準とする場合	0.95%	1,000.00	1,020.36	4.82

* 費用は、本ファンドの費用比率（年率）に期中の平均評価額を乗じ、さらに184日（2020年5月1日から2020年10月31日までの期間の日数）を乗じた額を、366で除した数字である。

保有資産の配分状況（未監査）

2020年10月31日

	現金*	普通株式	投資会社	スワップ	合計
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	99%	—	45%	(44)%	100%

* 現金、現金同等物及びその他の資産から負債を控除したもの。

Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル2倍 ETF
保有銘柄一覧

2020年10月31日

保有銘柄	評価額	純資産合計・100.0%	<u>\$342,249,746</u>
投資会社 - 44.5%			
3,756,824 SPDR® S&P®Oil & Gas Exploration & Production ETF ^(a)	<u>\$152,451,918</u>		
投資会社合計(コスト \$180,291,031)	<u>\$152,451,918</u>		
短期運用資産 - 68.6%			
MMF - 68.6%			
120,252,663 Dreyfus Government Cash Management Institutional Shares, 0.02% ^(b)	\$120,252,663		
114,533,690 Goldman Sachs Financial Square Treasury Instruments Fund Institutional Shares, 0.00% ^{(b)(†)}	114,533,690		
短期運用資産合計(コスト \$234,786,353)	<u>\$234,786,353</u>		
運用資産合計(コスト \$415,077,384)・113.1% ^(c)	\$387,238,271		
その他の資産を超過する負債・(13.1%)	<u>(44,988,525)</u>		

資産配分は純資産に対する比率として表示。別段の記載がある場合を除き、全運用資産の地理的位置は米国にある。

(†) 0.005%未満

(a) 受益者は、www.sec.gov よりこれらの投資会社の財務諸表を入手することができる。

(b) 2020年10月31日時点の7日間の利回りの年率表示。

(c) 当該証券の全て又は一部はスワップ契約の担保として分別管理されている。分別管理された証券の合計評価額は\$345,980,910。

トータル・リターン・スワップ契約 (ロング)

2020年10月31日

満了時の受取債権の条件	満了時の支払債務の条件	カウンターパーティー	満期日	契約	想定元本	未実現評価損
S&P Oil & Gas Exploration & Production Select Industry Index のトータルリターン	1ヶ月 LIBOR レート+スプレッドを表す 0.3493%	Bank of America Merrill Lynch	12/3/2020	42,936	\$71,293,467	\$(4,590,532)
S&P Oil & Gas Exploration & Production Select Industry Index のトータルリターン	1ヶ月 LIBOR レート+スプレッドを表す 0.6679%	UBS Securities LLC	12/7/2020	78,554	160,379,504	(38,050,635)
S&P Oil & Gas Exploration & Production Select Industry Index のトータルリターン	1ヶ月 LIBOR レート+スプレッドを表す 0.3979%	J.P. Morgan	12/9/2020	74,236	14,912,231	(28,800,276)
S&P Oil & Gas Exploration & Production Select Industry Index のトータルリターン	1ヶ月 LIBOR レート+スプレッドを表す 0.5879%	Credit Suisse Capital LLC	12/11/2020	104,819	193,558,023	(30,367,033)
S&P Oil & Gas Exploration & Production Select Industry Index のトータルリターン	1ヶ月 LIBOR レート+スプレッドを表す 0.6479%	BNP Paribas	6/16/2021	42,000	<u>\$115,001,460</u>	<u>\$(49,451,552)</u>
					<u>\$685,144,685</u>	<u>\$(151,260,028)</u>

貸借対照表

2020年10月31日

	Direxion デイリー S&P 石油・ガス探 鉱・生産 プル2倍 ETF
資産の部	
運用資産の評価額（注2）	\$387,238,271
現金同等物	94,373,625
ファンド受益権の売却債権	175,927
売却した運用資産の受取金	12,171,031
未収配当及び利息	53,629
スワップ契約の未実現評価益	-
前払費用及びその他資産	2,657
資産合計	494,015,140
負債の部	
ファンド受益権の償還債務	\$-
スワップ契約の未実現評価損	151,260,028
アドバイザーへの支払金（ネット）（注6）	204,777
スワップ契約・ブローカーへの支払金	56,750
未払費用及びその他負債	243,839
負債合計	151,765,394
純資産	
純資産の内訳	
払込資本	\$1,199,254,218
配当可能利益（損失）合計	(857,004,472)
純資産	\$342,249,746
受益権1口当たりのNAVの計算	
純資産	\$342,249,746
発行済受益権残高（受益権の上限なし、額面価額）	\$17,528,422
受益権1口当たりのNAV、償還価格及び発行価格	\$19.53
運用コスト	\$415,077,384

注釈は財務諸表の不可欠な情報を構成する。

損益計算書

2020年10月31日までの年度

	Direxion デイ リー S&P 石油・ ガス探鉱・生産 ブル2倍 ETF
投資利益：	
配当益	\$3,444,794
利息収入	695,736
有価証券貸付収益	62,849
運用益合計	4,203,379
費用：	
投資顧問報酬(注6)	2,190,193
ライセンス料	233,621
ファンドサービス手数料	136,540
管理サービス手数料(注6)	73,865
専門家報酬	69,545
受益者向け報告	65,837
利払い費用	59,940
受託者報酬及び費用	11,327
保険料	6,782
時価評価費用	6,017
上場費用	5,263
その他	61,184
費用合計	2,920,114
アドバイザーへの費用の返還(注6)	23,734
アドバイザーからの費用の返済控除(注6)	(109,664)
純費用	2,834,184
純運用益(損)	1,369,195
運用資産の純実現益(損)及び未実現益(損)	
純実現利益(損)の内訳：運用有価証券	(128,737,445)
現物償還	25,403,538
スワップ契約	(273,006,642)
純実現利益(損)	(376,340,549)
運用有価証券の純未実現評価益(損)の変化：	
運用有価証券	(3,217,975)
スワップ契約	(136,485,457)
純未実現評価損の変化	(139,703,432)
純実現益(損)及び未実現益(損)	(516,043,981)
運用に起因する純資産の純増加額(純減少額)	\$(514,674,786)

注釈は財務諸表の不可欠な情報を構成する。

純資産変動計算書

	Direxion デイリー S&P 石油・ ガス探鉱・生産 プル2倍 ETF ¹	
	2020年10月31 日までの年度	2019年10月 31日までの年 度
運用：		
純運用益(損)	\$1,369,195	\$2,127,020
純実現利益(損)	(376,340,549)	(308,986,613)
純未実現評価益(損)の変化	(139,703,432)	(36,472,947)
運用に起因する純資産の純増加額(純減少額)	(514,674,786)	(343,332,540)
受益者に対する配当：		
受益者に対する配当(ネット)	(563,199)	(2,084,795)
配当総額	(563,199)	(2,084,795)
受益権取引：		
受益権売却受取金	1,062,005,865	805,131,458
受益権償還コスト	(398,504,921)	(422,723,234)
取引費用(注4)	253,383	87,718
受益権取引に起因する純資産の純増加額(減少額)	663,754,327	382,495,942
純資産の総増加額(減少額)	148,516,342	37,078,607
純資産：		
年度開始日	193,733,404	156,654,797
年度終了日	\$342,249,746	\$193,733,404
発行済受益権残高の変化		
年度開始日時点の発行済受益権残高	179,149	17,899
売却受益権数	24,977,500	321,375
受益権買戻額	(7,628,227)	(160,125)
年度終了日時点の発行済受益権残高	17,528,422	179,149

- ¹ 2020年3月23日を効力発生日として、本ファンドは1:40の割合での受益権併合を行った。全期間の分配額は、1:40の割合での受益権分割を有効にするため調整された。
- ² 2020年3月27日を効力発生日として、本ファンドは12:1の割合での受益権分割を行った。全期間の分配額は、12:1の割合での受益権分割を有効にするため調整された。
- ³ 2020年8月28日を効力発生日として、本ファンドは1:10の割合での受益権併合を行った。全期間の分配額は、1:10の割合での受益権分割を有効にするため調整された。

注釈は財務諸表の不可欠な情報を構成する。

財務ハイライト

2020年10月31日

Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 プル2倍 ETF ¹⁴	年度/期間 始日の NAV	純運用益 (損) ¹	純運用益 (損) ^{1,2}	運用資産の 純実現益 (損) 及び 未実現益 (損) ³	運用に起因 する NAV の 純増加額 (減少額)	純運用益 に係る配 当	実現済 キャピタ ルゲイン からの配 当	受益権の 払戻しか らの配当	配当総額	年度/期間 終了日の NAV	トータル リターン ⁴	年度/期間 終了日の 純資産 (\$1,000 未満切捨 て)	平均純資産に対する比率 ⁵					ポート フォリオ 回転率 ⁷	
													純費用 ⁶	費用合計	費用返還 後の純運 用益 (損)	純費用 ^{6,8}	費用合計 ⁹		費用返還 後の純運 用益 (損) ⁹
2020年10月31日までの年度	\$1,081.60	0.18	0.19	(1,059.32)	(1,059.14)	(2.93)	—	—	(2.93)	19.53	-98.19%	342,250	0.97%	1.00%	0.47%	0.95%	0.98%	0.49%	315%
2019年10月31日までの年度	\$8,752.00	24.00	27.60	(7,671.20)	(7,647.20)	(23.20)	—	—	(23.20)	1,081.60	-87.55%	193,733	1.09%	1.10%	0.95%	0.95%	0.96%	1.09%	257%
2018年10月31日までの年度	\$9,772.00	24.00	36.00	(1,040.00)	(1,016.00)	(4.00)	—	—	(4.00)	8,752.00	-10.42%	156,655	1.04%	1.05%	0.21%	0.95%	0.96%	0.30%	119%
2017年10月31日までの年度	\$13,812.00	(24.00)	(16.00)	(3,352.00)	(3,376.00)	—	(664.00)	—	(664.00)	9,772.00	-27.03%	129,723	1.02%	1.04%	(0.24)%	0.95%	0.97%	(0.17)%	350%
2016年10月31日までの年度	\$26,980.00	(104.00)	(100.00)	(13,064.00)	(13,168.00)	—	—	—	—	13,812.00	-48.81%	59,024	0.98%	1.06%	(0.77)%	0.95%	1.03%	(0.74)%	76%

- 1 受益権1口当たり純運用益(損)は、純運用益を各期間の受益権の日次の平均残高で除したものを意味する。
- 2 税及び訴訟費用を構成する利払費用並びに特別費用を除く。
- 3 受益権の売却及び償還のタイミングに起因して、受益権1口当たりの純実現益(損)及び純未実現益(損)は、当該期間の本ファンドの運用資産の純実現益(損)及び純未実現益(損)、現物償還、先物取引及びスワップの変動と一致しない。
- 4 トータルリターンは、期間開始日にNAVで運用を開始し、期中の全ての配当と分配金をNAVで再運用し、期間終了日に償還するという前提で計算される。運用期間が1年未満の場合には、トータルリターンは年率換算されていない。投資顧問が一部の費用を返済/放棄又は回収しなかった場合には、トータルリターンは低下する。
- 5 運用期間が1年未満の場合には、当該比率は年率換算されている。
- 6 純費用には返済/放棄又は回収の効果が含まれる。
- 7 ポートフォリオの回転率は年率換算されておらず、ファンド受益権の現物設定又は現物償還に起因して授受されるポートフォリオ運用有価証券の価値は含まれない。また、スワップ及び先物取引契約ポートフォリオの入替えの影響は含まれない。満期日まで365日以下の短期運用有価証券もまた、ポートフォリオの回転計算には含まれない。
- 8 運用開始日
- 9 \$(0.005)から\$0.005の間
- 10 2020年3月23日を効力発生日として、本ファンドは1:10の割合での受益権併合を行った。全期間の分配額は、1:10の割合での受益権分割を有効にするため調整された。
- 11 2020年3月23日を効力発生日として、本ファンドは1:40の割合での受益権併合を行った。全期間の分配額は、1:40の割合での受益権分割を有効にするため調整された。
- 12 2020年3月27日を効力発生日として、本ファンドは12:1の割合での受益権分割を行った。全期間の分配額は、12:1の割合での受益権分割を有効にするため調整された。
- 13 2020年4月23日を効力発生日として、本ファンドは1:5の割合での受益権併合を行った。全期間の分配額は、1:5の割合での受益権分割を有効にするため調整された。
- 14 2020年4月23日を効力発生日として、本ファンドは1:25の割合での受益権併合を行った。全期間の分配額は、1:25の割合での受益権分割を有効にするため調整された。
- 15 2020年4月23日を効力発生日として、本ファンドは1:10の割合での受益権併合を行った。全期間の分配額は、1:10の割合での受益権分割を有効にするため調整された。

調整された。

¹⁶ 2020年8月28日を効力発生日として、本ファンドは1:10の割合での受益権併合を行った。全期間の分配額は、1:10の割合での受益権分割を有効にするため調整された。

注釈は財務諸表の不可欠な情報を構成する。

ディレクション・シェアーズ ETF トラスト

財務諸表に対する注記

2020年10月31日

1. 設 立

ディレクション・シェアーズ ETF トラスト(以下「本トラスト」という。)は、2008年4月23日にデラウェア州の制定法上のトラストとして設立され、米証券取引委員会(以下「SEC」という。)に1940年投資会社法(以下「1940年法」という、その後の改正を含む。)に基づくオープンエンド型の投資会社として登録されている。本トラストは、70の異なるシリーズ(以下、個別に又は総称して「本ファンド」という。)から構成される登録済みの投資会社であり、本ファンドのうち以下のシリーズが本報告書の対象となる。)から構成される登録済みの投資会社であり、本ファンドのうち以下のシリーズが本報告書の対象となる。

ブル型ファンド

Direxion デイリー CSI 300 中国A株 ブル2倍 ETF
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル2倍 ETF

Direxion デイリー MSCI インド株 ブル2倍 ETF²
Direxion デイリー ロシア株 ブル2倍 ETF¹
Direxion デイリー エネルギー株 ブル2倍 ETF¹
Direxion デイリー 金鉱株 ブル2倍 ETF¹

Direxion デイリー ロボティクス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル2倍 ETF²
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル2倍 ETF¹

ベア型ファンド

Direxion デイリー CSI 300 中国A株 ベア1倍 ETF

Direxion デイリー エネルギー株 ベア2倍 ETF¹
Direxion デイリー 金鉱株 ベア2倍 ETF¹

Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア2倍 ETF¹

- ¹ 2020年4月1日を効力発生日として、これらの本ファンドの新しい投資目的及び戦略は、日次のレバレッジ又は日次のインバース・レバレッジで、運用報酬と費用の控除前に、原インデックスのパフォーマンスの2倍又はマイナス2倍(該当する場合)の投資結果を追及するように変更された。2020年4月1日以前は、投資目的と戦略が3倍又はマイナス3倍であった。
- ² 2020年10月31日を効力発生日として、これらの本ファンドの新しい投資目的及び戦略は、日次のレバレッジ又は日次のインバース・レバレッジで、運用報酬と費用の控除前に、原インデックスのパフォーマンスの2倍又はマイナス2倍(該当する場合)の投資結果を追及するように変更された。2020年10月31日以前は、投資目的と戦略が3倍又はマイナス3倍であった。

本トラストは、本ファンドの仕組み、目的及び運営に鑑み、投資会社の特徴を満たすと判断した。このため、本財務諸表では、会計基準体系(以下「ASC」という。)946 の金融サービス投資会社に記載された指針が適用されている。

ラファティ・アセット・マネジメント(Rafferty Asset Management LLC、以下「アドバイザー」という。)は、コモディティ・プール・オペレーター(以下「CPO」という。)として登録されている。本報告書に記載されている全ての本ファンドは、商品取引法(以下「CEA」という。)の下ではコモディティプールとみなされる。したがってアドバイザーは、CEA に基づき CPO として登録され規制が適用されるため、投資家保護に関する要件、不正防止に関する規定、開示に関する要件、報告及び記録に関する要件を含め、CEA に基づく各種規制要件、並びに米商品先物取引委員会及び全米先物協会の規則と規制を遵守する必要がある。

本ファンドの運用目的は、特定のインデックス又はベンチマークのパフォーマンスに対応する運用成果(運用報酬と費用の控除前)を日次で達成することである。本ファンドのうち、名称に「ブル」という文言が含まれる本ファンドは、インデックス又はベンチマークのリターンに連動する運用成果を挙げることを目標とし、名称に「ベア」という文言が含まれる本ファンドは、インデックス又はベンチマークのリターンと反対方向に連動する運用成果を挙げることを目標とする。ブル型ファンドが追及する相関関係は、目標とするインデックス又はベンチマークのリターンの 2 倍のリターンであり、ベア型ファンドについては、目標とするインデックス又はベンチマークのリターンのマイナス 1 倍又はマイナス 2 倍のリターンである。

ファンド名	インデックス又はベンチマーク	日次の目標
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ベア 1 倍 ETF	CSI 300 株価指数	-100%
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	CSI 300 株価指数	200%
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	CSI オーバーシーズ・チャイナ・インターネット指数	200%
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	MSCI インド株価指数	200%
Direxion デイリー ロシア株 ブル 2 倍 ETF	MVIS ロシア株価指数	200%
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF		200%
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	エネルギー・セレクト・セクター指数	-200%
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF		200%
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	NYSE Arca 金鉱株指数	-200%
Direxion デイリー ロボティクス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	Indxx グローバル・ロボティクス・アンド・アーティフィシャル・インテリジェンス・セマティック指数	200%
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF		200%
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	S&P 石油・ガス探鉱・生産・セレクト・インダストリー指数	-200%

2. 重要な会計方針

以下は、本ファンドが財務諸表を作成するに当たって一貫して従った重要な会計方針の概要である。この方針は、米国で一般に認められた会計原則(以下「GAAP」という。)に従うものである。

a)現金同等物 - 本ファンドは、バンク・オブ・ニューヨーク・メロン(Bank of New York Mellon)のキャッシュ・リザーブ、すなわち同行を通じて提供される米ドル建て預金口座への投資を、現金同等物だと考えている。本ファンドは、これらの現金同等物保有を通じてバンク・オブ・ニューヨーク・メロンの信用リスクにさらされている。2020年10月31日現在、かかる現金同等物は貸借対照表で「現金同等物」と表示されており、レベル1の資産に分類された。

b)運用資産の評価 - 本ファンドの受益権1口当たり純資産価額(以下「NAV」という。)は、ニューヨーク証券取引所(以下「NYSE」という。)の各営業日における通常取引の終了時(通常は米国東部時間午後4時(以下「本評価時」という。))に日次で決定される。取引所で上場又は取引される証券は、国内証券であれ外国証券であれ、評価時より前に取引された主要な取引所における最終の売却価格で評価される。その時点で取引が報告されていない場合は、直近の買い呼び値及び売り呼び値の平均が用いられる。主としてナスダック・グローバル・マーケット(以下「NASDAQ」という。)で取引され市場でクォーテーションが容易に入手可能な証券は、各営業日にNASDAQが提供するナスダック公式終値(以下「NOCP」という。)を用いて評価される。本ファンドが保有する店頭(以下「OTC」という。)証券は、直近の売却価格で評価され、売却価格が報告されていない場合には、直近の買い呼び値及び売り呼び値の平均が用いられる。各国の取引所に上場される本ファンドのポートフォリオの証券は、直近の売却価格で評価され、売却価格が報告されていない場合には、直近の買い呼び値及び売り呼び値の平均が用いられる。スワップ契約は、原参照組織の終値又は原参照インデックスの終値を用いて評価される。本ファンドは、これらの日次のNAVに基づき、MMFへの投資を評価した。先物取引は、取引時に取引所が設定した決済価格が本評価時より前の取引を反映する場合、かかる決済価格で評価される。取引所が設定した決済価格が本評価時より後の取引を反映する場合には、本評価時の直前の売却価格が用いられる。証券、スワップ契約又は先物取引は、以下の場合においては、アドバイザーが受託者の役員会(以下「本役員会」という。)の監督の下で決定する公正価値を用いて評価される。a)市場から信頼できるクォーテーションが容易に入手されない場合、b)本ファンドのプライシング・サービスが当該証券の評価を提供しない場合、c)本ファンドのプライシング・サービスが、アドバイザーが公正価値と判断しない評価を提供する場合、又はd)本ファンド若しくはアドバイザーが、市場価格が更新されていないと判断する場合のいずれか。

c) **スワップ契約** - 本ファンドは、エクイティ・スワップ契約を締結することができる。標準的なエクイティ・スワップ契約は、事前に決定した特定の運用資産若しくは金融商品に関して獲得又は実現するリターン(又はリターンの差異)を交換することに合意する二当事者によって締結される。交換されるグロスの金額は、「想定元本」を基準にして計算される(すなわち、特定のインデックス又は産業セクターに属する証券の「バスケット」に投資された特定のドル金額に対するリターン又はその価値の増加)。本ファンドは、デリバティブ取引に伴うカウンターパーティーの信用リスクを軽減するために、カウンターパーティーとマスター・ネットリング契約を締結する。本ファンドでは、デリバティブ取引の公正価値と、かかるマスター・ネットリング契約の下で同一のカウンターパーティーと締結したデリバティブ取引に関連し貸借対照表に記載される現金担保は相殺されない。本ファンドの支払債務は日次で計算され、本ファンドに支払われるべき金額と相殺される。

「ロング」のエクイティ・スワップ契約では、カウンターパーティーは一般に、本ファンドが特定の証券に投資していた場合に当該スワップ契約の想定元本が増加していたであろう金額(もしあれば)及び当該証券から支払われていたであろう配当を本ファンドに対して支払うことに合意する。本ファンドは、スワップ契約の想定元本に対する変動金利(LIBOR に基づく金利など)に、当該証券に投資していた場合にその分だけ想定元本が減少していたであろう金額(もしあれば)を加え、特定の状況においては、手数料又は想定元本に対する取引のスプレッドを加えたものを、カウンターパーティーに対して支払うことに合意する。このため、スワップ契約のリターンは、想定元本の増減に証券の配当を加え、本ファンドが想定元本に対して支払った利息又は手数料を減じたものになる。支払いは、契約終了時又は契約期間中に定期的に行うことができる。特定の状況においては、金利環境やスワップ契約の元となる証券を借りる需要などの市場要因に起因して、カウンターパーティーが本ファンドに利息を支払うシナリオが生じうる。スワップ契約には、本ファンドからカウンターパーティーに対する証券の受け渡しは含まれない。各スワップに関する権利に関連して本ファンドが支払うべき債務のネットの超過額(もしあれば)は日次で計算され、計算された超過額と少なくとも等しい NAV と同額の現金又は流動資産が本ファンドのカストディアンに維持される。スワップ契約が現金決済されるまでは、想定元本の増減に証券の配当を加え本ファンドが想定元本に対して支払う利息を減じた金額が「スワップの未実現評価損益」として記録され、現金が交換された時点でかかる損益は「スワップの実現損益」として記録される。

本ファンドは、原ベンチマーク又は原証券のリターンと反対方向のリターンを生むスワップ契約を締結することができる(インデックス又は証券の「ショート」)。そのメカニズムは、カウンターパーティーが残存想定元本に対する利息を本ファンドに支払うことと原証券の配当がスワップのリターンを減らすこと以外は、前述のスワップと同様である。しかし、特定の状況においては、金利環境やスワップ契約の元となる証券を借りる需要などの

市場要因に起因して、本ファンドがカウンターパーティーに利息を支払うシナリオが生じうる。スワップの評価を決定する際には、この金額は未実現評価損益と相殺される。本ファンドは一般に、運用目的を達成するためにレバレッジをかける目的でエクイティ・スワップ契約を締結する。

会計基準更新書第 2013-01 号「相殺される資産及び負債に関する開示」(以下「ASU 2013-01」という。)に基づき、取引当事者は、(i)財務諸表上で相殺が可能な商品及び取引に関するグロス及びネットの情報、及び(ii)マスター・ネットリング契約と類似の契約の対象となる商品及び取引の開示を要求される。ASU 2013-01 の範囲は、財務諸表上で相殺される限りにおいて又は実行可能なマスター・ネットリング契約若しくは類似の契約の対象となる限りにおいて、ASC 815(デリバティブとヘッジ)の対象となる認識済のデリバティブ取引に限定される。

契約上の権利をより明確に定義し、本ファンドがカウンターパーティー・リスクを軽減する権利を確保するために、本ファンドは国際スワップデリバティブ協会(International Swaps and Derivatives Association, Inc. (ISDA))のマスター契約(以下「マスター契約」という。)又は類似の契約をカウンターパーティーと締結することができる。ISDA マスター契約は、スワップ契約を含む OTC デリバティブの準拠となる本ファンドとカウンターパーティーの間の二者間の契約であり、一般に、とりわけ、担保拋出規定、期限の利益喪失事由及び/又は期限前終了事由発生時のネットリング及び相殺権の規定が含まれる。ISDA マスター契約に基づき、本ファンドは、特定の状況において、特定のデリバティブ取引において単一のネットの支払いを行うために支払い債務と受取り債権をカウンターパーティーと相殺することができる。一般に、ISDA マスター契約の規定では、カウンターパーティーの破産又は債務不履行などの期限の利益喪失事由(一括清算ネットリング)又は類似の事由の発生時に、単一の支払いを行うことが認められている。

一般に、担保の必要額はデリバティブの種類によって異なる。OTC デリバティブ(スワップなど)では、担保規定は契約に固有である。一般に、ISDA マスター契約に基づく取引では、担保の必要額は、当該契約に基づく各取引の時価評価額を合算し、かかる金額と本ファンド及びカウンターパーティーがその時点で拋出する担保の価値を比較することによって計算される。一般に、カウンターパーティーから受け取るべき又はカウンターパーティーに引き渡すべき担保は、授受に際して最低引渡担保額を上回る必要がある。デリバティブ・カウンターパーティーが本ファンドに支払うべき金額の全額が、契約に基づくか否かにかかわらず担保の対象となっていない場合、本ファンドはカウンターパーティーの債務不履行に起因するリスクを負担することになる。カウンターパーティーに対する引渡担保に関して獲得した利息は、損益計算書の利息収入の一部として表記される。カウンターパーティーからの受取担保に関して負担した利息は、損益計算書の利払費用として表

記される。

財務報告の目的において、本ファンドは ISDA マスター契約に基づく資産及び負債(もしあれば)を財務諸表上で相殺しないことを決定した。このため、適格取引は財務諸表上ではグロスベースで表記される。ISDA マスター契約の契約上のネットティング/相殺規定に基づき資産及び負債を相殺する影響並びに引渡担保及び受取担保を相殺する影響を、以下の表に詳細に記載した(2020年10月31日時点)。

カウンターパーティーのデフォルト、破産又は類似の事由などカウンターパーティーが債務を履行できない場合、本ファンドは、本ファンドにとっての日次の評価益に等しい金額の損失を被るリスクを有する。この債務は、当該事由が発生する前の営業日の終了時点から、当該事由が発生しカウンターパーティーが債務を履行できなくなるまでの期間の、本ファンドにとっての日次の評価益に相当する。本ファンドは、経験豊富な大手金融機関のみとスワップ契約を締結する。スワップ契約の当事者である各企業の信用力は、アドバイザーによってモニタリングされる。受益者は、www.sec.gov よりスワップ・カウンターパーティーの財務諸表を入手することができる。スワップ契約には信用リスクが伴う。信用リスクは、証券や金融商品の発行体の財務状況がデフォルト状態に陥るか、証券において支払うべき元本又は利息の支払いが不能になった場合に顕在化する。スワップ契約のカウンターパーティーは、その債務を履行できない場合がある。また、本ファンドは、信用リスクに連動して特定の状況下で支払いが発生しうる規定を含むスワップ契約を取引するカウンターパーティーとの間で、契約を締結している。かかる特定の状況には、NAV やパフォーマンスを基準とする閾値の抵触が含まれる。潜在的なカウンターパーティーのデフォルト及び信用リスクに連動する規定に関連する本ファンドの最大のエクスポージャーを、以下の表で詳細に記載した(2020年10月31日時点)。かかる信用リスクに連動する規定に抵触した場合、カウンターパーティーはマスター・ネットティング契約の下で有効なポジションを終了する権利を有する。

取引分類：スワップ契約

カウンターパーティー：Bank of America Merrill Lynch

ファンド名	認識済資産の グロス金額	資産の部貸借対照表では相殺 されていないグロス金額			認識済負債の グロス金額	負債の部貸借対照表では相殺 されていないグロス金額		
		金融商品	受取担保	ネット金額 ²		金融商品	差出担保	ネット金額
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ベア 1 倍 ETF	\$-	\$-	\$-	\$-	\$478,553	\$-	\$478,553 ¹	\$-
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	10,330,068	-	10,330,068 ¹	-	-	-	-	-
Direxion デイリー ロシア株 ブル 2 倍 ETF	-	-	-	-	347,745	-	347,745 ¹	-
Direxion デイリー エネル ギー株 ベア 2 倍 ETF	20,111	-	-	20,111	-	-	-	-
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	72,100,959	-	68,330,000	3,770,959	-	-	-	-

Direxion 年次報告書

Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	-	-	-	-	4,356,287	-	4,356,287 ¹	-
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 プル 2 倍 ETF	-	-	-	-	4,590,532	-	4,590,532 ¹	-
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	-	-	-	-	153,969	-	153,969 ¹	-

- ¹ 担保の全てが記載されているわけではないため、ネット金額はゼロを下回ることはない。
- ² 記載された金額は当該カウンターパーティーに対する本ファンドの最大の信用エクスポージャーに等しい。

取引分類：スワップ契約

カウンターパーティー：BNP Paribas

ファンド名	認識済資産の グロス金額	資産の部貸借対照表では相殺 されていないグロス金額			ネット金額 ²	負債の部貸借対照表では相殺 されていないグロス金額			認識済資産の グロス金額
		金融商品	受取担保	金融商品		ファンド名	グロス金額		
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ベア 1 倍 ETF	\$440,136	\$440,136	\$-	\$-	\$1,691,505	\$440,136	\$1,251,369 ¹	\$-	
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 プル 2 倍 ETF	13,712,688	-	13,712,688 ¹	-	-	-	-	-	
Direxion デイリー CSI 中国 インターネット指数株 プル 2 倍 ETF	6,023,844	-	6,023,844 ¹	-	-	-	-	-	
Direxion デイリー MSCI イン ド株 プル 2 倍 ETF	14,732,685	-	14,732,685 ¹	-	-	-	-	-	
Direxion デイリー ロシア株 プル 2 倍 ETF	1,466,801	30,803	1,435,998 ¹	-	30,803	30,803	-	-	
Direxion デイリー エネル ギー株 プル 2 倍 ETF	-	-	-	-	24,496,465	-	24,496,465 ¹	-	
Direxion デイリー エネル ギー株 ベア 2 倍 ETF	3,032,768	-	3,032,768 ¹	-	-	-	-	-	
Direxion デイリー 金鉱株 プ ル 2 倍 ETF	-	-	-	-	5,441,603	-	5,441,603 ¹	-	
Direxion デイリー 金鉱株 ベ ア 2 倍 ETF	736,386	391,591	344,795 ¹	-	391,591	391,591	-	-	
Direxion デイリー S&P 石 油・ガス探鉱・生産 プル 2 倍 ETF	-	-	-	-	49,451,552	-	49,451,552 ¹	-	

- ¹ 担保の全てが記載されているわけではないため、ネット金額はゼロを下回ることはない。
- ² 記載された金額は当該カウンターパーティーに対する本ファンドの最大の信用エクスポージャーに等しい。

取引分類：スワップ契約

カウンターパーティー：Citibank N.A.

ファンド名	認識済資産の グロス金額	資産の部貸借対照表では相殺 されていないグロス金額			ネット金額 ²	負債の部貸借対照表では相殺 されていないグロス金額			認識済資産の グロス金額
		金融商品	受取担保	金融商品		ファンド名	グロス金額		
Direxion デイリー CSI 300	\$-	\$-	\$-	\$-	\$107,693	\$-	\$107,693 ¹	\$-	

中国 A 株 ベア 1 倍 ETF									
Direxion デイリー CSI 300									
中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	3,092,229	-	3,092,229 ¹	-	-	-	-	-	-
Direxion デイリー CSI 中国									
インターネット指数株 プル 2 倍 ETF	-	-	-	-	64,908	-	64,908 ¹	-	-
Direxion デイリー 金鉱株 プル 2 倍 ETF	-	-	-	-	5,676,259	-	5,676,259 ¹	-	-
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	-	-	-	-	147,140	-	147,140 ¹	-	-

¹ 担保の全てが記載されているわけではないため、ネット金額はゼロを下回ることはない。

² 記載された金額は当該カウンターパーティーに対する本ファンドの最大の信用エクスポージャーに等しい。

取引分類：スワップ契約

カウンターパーティー：Credit Suisse Capital LLC

ファンド名	認識済資産の グロス金額	資産の部貸借対照表では相殺 されていないグロス金額			ネット金額 ²	負債の部貸借対照表では相殺 されていないグロス金額			認識済資産の グロス金額
		金融商品	受取担保			金融商品	ファンド名		
Direxion デイリー CSI 300									
中国 A 株 ベア 1 倍 ETF	\$42,056	\$-	\$-	\$42,056	\$-	\$-	\$-	\$-	
Direxion デイリー CSI 300									
中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	859,701	-	859,701 ¹	-	-	-	-	-	
Direxion デイリー ロシア株 ブル 2 倍 ETF	185,719	-	185,719 ¹	-	-	-	-	-	
Direxion デイリー エネル ギー株 プル 2 倍 ETF	-	-	-	-	3,568,924	-	3,568,924 ¹	-	
Direxion デイリー エネル ギー株 ベア 2 倍 ETF	62,735	-	62,735 ¹	-	-	-	-	-	
Direxion デイリー 金鉱株 プル 2 倍 ETF	34,993,510	-	29,350,000	5,643,510	-	-	-	-	
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	-	-	-	-	2,116,984	-	2,116,984 ¹	-	
Direxion デイリー ロボ ティックス・アーティフィ シャル・インテリジェン ス・アンド・オートメー ション指数株 プル 2 倍 ETF	9,680,669	-	9,680,669 ¹	-	-	-	-	-	
Direxion デイリー S&P 石 油・ガス探鉱・生産 プル 2 倍 ETF	-	-	-	-	30,367,033	-	30,367,033 ¹	-	
Direxion デイリー S&P 石 油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	3,178,330	-	3,178,330 ¹	-	-	-	-	-	

¹ 担保の全てが記載されているわけではないため、ネット金額はゼロを下回ることはない。

² 記載された金額は当該カウンターパーティーに対する本ファンドの最大の信用エクスポージャーに等しい。

取引分類：スワップ契約

カウンターパーティー： J.P. Morgan

ファンド名	認識済資産の グロス金額	資産の部貸借対照表では相殺 されていないグロス金額			認識済負債の グロス金額	負債の部貸借対照表では相殺 されていないグロス金額		認識済資産の グロス金額
		金融商品	受取担保	ネット金額 ²		金融商品	ファンド名	
Direxion デイリー MSCI イン ド株 プル2倍 ETF	5,950	-	5,950 ¹	-	-	-	-	-
Direxion デイリー エネル ギー株 プル2倍 ETF	-	-	-	-	20,465,571	-	20,465,571 ¹	-
Direxion デイリー エネル ギー株 ベア2倍 ETF	1,928,903	-	1,928,903 ¹	-	-	-	-	-
Direxion デイリー 金鉱株 プ ル2倍 ETF	86,411,883	-	80,847,855	5,564,028	-	-	-	-
Direxion デイリー 金鉱株 ベ ア2倍 ETF	-	-	-	-	2,492,633	-	2,492,633 ¹	-
Direxion デイリー S&P 石 油・ガス探鉱・生産 プル2 倍 ETF	-	-	-	-	28,800,276	-	28,800,276 ¹	-
Direxion デイリー S&P 石 油・ガス探鉱・生産 ベア2 倍 ETF	6,174,417	-	6,130,000	44,417	-	-	-	-

- ¹ 担保の全てが記載されているわけではないため、ネット金額はゼロを下回ることはない。
- ² 記載された金額は当該カウンターパーティーに対する本ファンドの最大の信用エクスポージャーに等しい。

取引分類：スワップ契約

カウンターパーティー： UBS Securities LLC

ファンド名	認識済資産の グロス金額	資産の部貸借対照表では相殺 されていないグロス金額			認識済負債の グロス金額	負債の部貸借対照表では相殺 されていないグロス金額		認識済資産の グロス金額
		金融商品	受取担保	ネット金額 ²		金融商品	ファンド名	
Direxion デイリー CSI 中国 インターネット指数株 プ ル2倍 ETF	\$15,843,113	\$-	\$15,843,113 ¹	\$-	\$-	\$-	\$-	\$-
Direxion デイリー MSCI イン ド株 プル2倍 ETF	18,053,840	-	18,053,840 ¹	-	-	-	-	-
Direxion デイリー ロシア株 プル2倍 ETF	-	-	-	-	239,030	-	239,030 ¹	-
Direxion デイリー エネル ギー株 プル2倍 ETF	-	-	-	-	2,013,636	-	2,013,636 ¹	-
Direxion デイリー エネル ギー株 ベア2倍 ETF	2,591,098	-	2,591,098 ¹	-	-	-	-	-
Direxion デイリー 金鉱株 プ ル2倍 ETF	37,669,371	-	34,130,000	3,539,371	-	-	-	-
Direxion デイリー 金鉱株 ベ ア2倍 ETF	-	-	-	-	343,135	-	343,135 ¹	-
Direxion デイリー ロボ ティックス・アーティフィ シャル・インテリジェン ス・アンド・オートメー ション指数株 プル2倍 ETF	3,879,202	-	3,879,202 ¹	-	-	-	-	-
Direxion デイリー S&P 石 油・ガス探鉱・生産 プル2 倍 ETF	-	-	-	-	38,050,635	-	38,050,635 ¹	-
Direxion デイリー S&P 石 油・ガス探鉱・生産 ベア2 倍 ETF	7,190,602	-	7,140,000	50,602	-	-	-	-

- ¹ 担保の全てが記載されているわけではないため、ネット金額はゼロを下回ることはない。
- ² 記載された金額は当該カウンターパーティーに対する本ファンドの最大の信用エクスポージャーに等しい。

d)先物取引 - 本ファンドは、先物取引の売買を行うことができる。本ファンドは、コモディティ、株式、金利若しくは外貨の値の変動に対するエクスポージャーを獲得又はかかる変動に対してヘッジを行うために、先物取引を利用することができる。本ファンドは、契約締結時に、取引を行う取引所が要求する当初証拠金を担保として預け入れる。本ファンドは、契約に基づき、契約額の日次の変動に等しい金額を仲介業者から受領又は仲介業者へ支払うことに同意する。かかる受領又は支払いは「変動証拠金」といい、本ファンドは未実現損益として計上する。契約終了時に、本ファンドは契約開始時の契約額と終了時の契約額の差異に等しい実現損益を計上する。本ファンドは先物取引の担保として、1940年法に基づき、現金、現金同等物又は流動証券から構成される資産を維持することが要求される。かかる担保は、ロングの先物取引であれば購入債務の市場価値又は契約の原資産である金融商品の市場価値を反映するために日次の調整が必要となるが、ショートの前物取引の担保は、成立した先物取引の市場価格を下回らないものとする。

e)先物取引、先物取引オプション及びショート・ポジションのリスク - オプション、先物取引、先物取引オプション及びショート・ポジションの利用に伴うリスクとしては、1)かかる商品の評価額の不利な変動、2)オプション、先物取引、先物取引オプションの価格と、原資産である証券、指数又は先物取引の価格変動の不完全な相関、3)特定の商品に流動性の高いセカンダリ市場が随時存在しない可能性、4)税務面での悪影響を回避するために特定ポジションの手仕舞いの延期が必要となる可能性、及び5)カウンターパーティーが契約条件を遵守しない可能性が挙げられる。本ファンドは、売りオプション、先物取引、先物取引オプション及びショート・ポジションの担保として、現金、現金同等物及び流動証券を指定している。2020年10月31日までの期間において、本ファンドはいかなる種類の先物又はオプション契約にも投資していなかった。

f)外国証券投資に伴うリスク - 外国証券に投資する場合には、国内証券に投資する場合よりも高いリスクが伴う。このため、本ファンドのリターン及びNAVは、他国の為替レートの変動、政治、外交又は経済の情勢及び規制環境から大きな影響を受ける可能性がある。外国における法律並びに会計及び財務報告基準では、米国よりも開示義務が厳格でない場合があり、このため外国企業に関する入手可能な公開情報が限られる可能性がある。海外の新興国市場への投資には、外国の発行体に対する投資全般よりも高いリスクが伴う。新興国市場では、政治的又は社会的騒乱が生じるリスクが相対的に高い。また、特定のコモディティに対する収益への高い依存度、通貨の送金制限、当該証券の潜在的買い手

の少なさ、証券の決済手続の遅延や中断といったリスクを伴う可能性がある。

g) 証券取引 - 運用に関する取引は取引日に記録される。本ファンドは、連邦所得税の計算と同じ基準で、確認したコストとネットの売却代金を比較することによって、運用取引から発生する損益を決定する。

h) 証券貸出 - 本ファンドは、ポートフォリオに含まれる証券を、その評価額の 33% を上限として、承認されたブローカー、ディーラー、その他の金融機関に貸し出すことができる。借り手は、現金、現金同等物、又は米国政府が発行若しくは保証する証券から成る担保を本ファンドに差し入れ、維持する。本ファンドが受け取る担保の評価額は、貸出証券のその時点における評価額の 102% 以上でなければならない。貸出期間中、本ファンドは、貸出証券に対して、又は貸出証券に関して支払われた全ての分配金に対する権利を有するが、担保として受け取った証券の利息を受け取ることはできない。本ファンドは、担保として保管している現金、現金同等物又は米国政府証券に関して獲得した利息又は配当の中から、借り手に対して支払うべき手数料の割戻し及び証券貸出仲介機関に対して支払うべき手数料を控除した額を、証券貸出の報酬として受け取る。手数料の金額は、証券の種類及び貸出期間の長さを含む多くの要因に基づいて決定される。また本ファンドは、現金以外の担保に関して、借り手から、貸出証券の市場価値の一定割合に相当する手数料を受け取る。証券貸出はいつでも終了することができ、借り手は、通知を受領後、証券取引の標準的な決済期間内に、借入証券を返却しなければならない。いかなる場合も、いずれかの証券を、その評価額の 99% を上回って貸し出すことはできない。

2020 年 10 月 31 日時点で、貸出中の証券はない。2020 年 10 月 31 日までの年度に本ファンドが証券貸出によって獲得した収益は、損益計算書で開示されている。

証券貸出のリスクには、借り手が追加担保の必要が生じた時に追加担保を差し入れることができないか、又は返却期限が到来した証券を返却できないリスクが含まれる。こうしたリスクを軽減するため、本ファンドは、証券貸出仲介機関との間で免責契約を締結している。更に本ファンドは、貸出証券の評価額を引け時に日次で計算することと、必要に応じて追加担保を差し入れることを求めている。

i) 連邦所得税 - 本ファンドは、規制された投資会社として適格であるため、1986 年内国歳入法のサブチャプター M(その後の改正を含む。)の規定に従うために、必要な分だけ収入及びキャピタルゲインを配当するように運用される。したがって、本ファンドは、米国連邦所得に対して引当金を計上していない。

本ファンドは、純運用益及び純キャピタルゲインの一定の未分配額の割合として算出され

る、控除の対象とならない4%の米国消費税の対象になりうる。2020年10月31日までの期間にこの消費税を納めた本ファンドはない。

j) 収入及び費用 - プレミアム及びディスカウントの償却を含む利息収入は、発生主義で認識される。配当は、権利落ち日に記録される。

本ファンドは、顧問報酬及び登録コストなどの各シリーズに直接帰属する費用を負担する。各シリーズに直接帰属しない費用は、一般に本トラストのシリーズの間で日次の平均純資産に比例して配分される。

k) 受益者に対する配当 - 本ファンドは、純運用益から配当を支払い、少なくとも年に一度は純実現益(もしあれば)を配当する。収入及びキャピタルゲインの配当額は、米国連邦所得税の規定に基づき決定され、GAAPとは異なる場合がある。また、特定の本ファンドは、受益権の償還時に受益者に分配される利益及び収益を、配当支払控除の一部として利用する。受益者に対する配当は、権利落ち日に記録される。

l) 保証及び免責 - 通常業務において、本ファンドは、さまざまな免責規定を含む契約を締結し、当該規定に基づき、特定の事由の発生時に第三者を免責することを合意する。かかる免責の合意に関連する本ファンドの最大のエクスポージャーは不明である。が、本ファンドはこのような規定に関連する請求や損失を受けておらず、損失リスクは小さいと考えられる。

m) 推計の利用 - 経営陣には、GAAPに基づく財務諸表を作成する際に、財務諸表の期日時点で記載される資産及び負債の金額や偶発的な資産及び負債の開示に、また、記載される報告期間中の収入及び費用の金額に対して影響が生じるような推計を行ったり前提を置いたりする必要が生じる。実際の結果は、このような推計と異なる場合がある。

3. 所得税及び配当に関する情報

以下の表は、2019年10月31日から2020年10月31日までの期間に支払った配当に関する税務上の区分を表す。当該期間における受益者への配当の税務上の区分は、連邦所得税の目的における根本的な区分と異なる場合がある。

ファンド名	2020年10月31日終了年度			2019年10月31日終了年度		
	配当支払原資			配当支払原資		
	通常所得	長期キャピタルゲイン	受益権の払戻し	通常所得	長期キャピタルゲイン	受益権の払戻し
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ベア 1 倍 ETF	\$50,677	\$-	\$44,290	\$870,624	\$-	\$-
Direxion デイリー CSI 300 中	404,988	-	73,895	863,144	-	-

国 A 株 ブル 2 倍 ETF							
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	126,584	-	89,169	458,946	-	-	
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	15,893	-	778	664,437	-	-	
Direxion デイリー ロシア株 ブル 2 倍 ETF	621,437	-	33,321	2,965,266	-	-	
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	8,061,166	-	-	5,278,075	-	-	
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	54,239	-	30,169	359,503	-	-	
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	3,749,143	-	3,384,907	4,794,202	-	1,788,771	
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	897,333	-	606,649	2,899,040	-	-	
Direxion デイリー ロボティクス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	24,752	-	-	113,962	-	790	
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	563,199	-	-	2,084,795	-	-	
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	26,156	-	-	419,941	-	-	

2020 年 10 月 31 日時点における本ファンドの累積損益の内訳は以下のとおりである（課税ベース）。

ファンド名	純未実現増価 (減価)	未分配経常利 益(損失)	未分配キャピ タルゲイン(ロ ス)	その他累積利益 (損失) ¹	累積利益(損失) 合計
Direxion デイリー CSI 300 中 国 A 株 ベア 1 倍 ETF	\$(4,019,627)	\$-	\$-	\$(20,130,768)	\$(24,150,395)
Direxion デイリー CSI 300 中 国 A 株 ブル 2 倍 ETF	11,767,948	-	-	(10,224,088)	1,543,860
Direxion デイリー CSI 中国イ ンターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	19,273,473	-	-	(40,897,596)	(21,624,123)
Direxion デイリー MSCI イン ド株 ブル 2 倍 ETF	14,443,437	-	-	(10,079,652)	4,363,785
Direxion デイリー ロシア株 ブル 2 倍 ETF	(19,428,148)	-	-	(67,190,957)	(86,619,105)
Direxion デイリー エネルギー 株 ブル 2 倍 ETF	(345,943,758)	320,853	-	(402,704,507)	(748,327,412)
Direxion デイリー エネルギー 株 ベア 2 倍 ETF	(3,268,855)	-	-	(102,224,200)	(105,493,055)
Direxion デイリー 金鉱株 ブ ル 2 倍 ETF	(90,845,952)	-	-	(1,593,453,326)	(1,684,299,278)
Direxion デイリー 金鉱株 ベ ア 2 倍 ETF	(61,192,430)	-	-	(614,106,939)	(675,299,369)
Direxion デイリー ロボティッ クス・アーティフィシャル・ インテリジェンス・アンド・ オートメーション指数株 ブ ル 2 倍 ETF	14,391,294	8,502,372	-	(1,740)	22,891,926
Direxion デイリー S&P 石油・ ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	(500,983,441)	875,162	-	(356,896,193)	(857,004,472)
Direxion デイリー S&P 石油・ ガス探鉱・生産 ベア 2 倍	(9,420,509)	-	-	(220,311)	(9,640,820)

ETF

¹ その他累積利益(損失)は、キャピタルロス繰越、適格な過年度損失及び組織的コストで構成されている。

2020年10月31日時点における本ファンドの連邦所得税の目的における運用資産の総未実現評価損益(グロス)は以下のとおりである。

ファンド名	運用に係る税コスト総未実現	未実現増価総額	未実現減価総額	純未実現増価(減価)
Direxion デイリー CSI 300 中国A株 ベア1倍 ETF	\$25,066,447	\$482,192	\$(4,501,819)	\$(4,019,627)
Direxion デイリー CSI 300 中国A株 ブル2倍 ETF	56,006,092	27,994,686	(16,226,738)	11,767,948
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル2倍 ETF	37,912,631	23,938,763	(4,665,290)	19,273,473
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル2倍 ETF	70,201,000	33,124,647	(18,681,210)	14,443,437
Direxion デイリー ロシア株 ブル2倍 ETF	57,945,974	1,652,520	(21,080,668)	(19,428,148)
Direxion デイリー エネルギー株 ブル2倍 ETF	565,798,564	738,924	(346,682,682)	(345,943,758)
Direxion デイリー エネルギー株 ベア2倍 ETF	25,196,753	7,635,615	(10,904,470)	(3,268,855)
Direxion デイリー 金鉱株 ブル2倍 ETF	1,068,545,221	231,588,792	(322,434,744)	(90,845,952)
Direxion デイリー 金鉱株 ベア2倍 ETF	104,076,026	736,386	(61,928,816)	(61,192,430)
Direxion デイリー ロボティクス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル2倍 ETF	30,254,541	17,120,714	(2,729,420)	14,391,294
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル2倍 ETF	736,961,684	302,274	(501,285,715)	(500,983,441)
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア2倍 ETF	44,145,764	16,543,349	(25,963,858)	(9,420,509)

運用の帳簿価格と税コストの差異は、主として仮想売却の損失に係る税金の繰延べに起因する。

貸借対照表上では、GAAP 及び税務報告の下での分配可能利益及び払込資本の会計処理における税務上の永久差異について、以下の調整を行った。

ファンド名	分配可能利益(損失)合計	払込資本
Direxion デイリー CSI 300 中国A株 ベア1倍 ETF	\$-	\$-
Direxion デイリー CSI 300 中国A株 ブル2倍 ETF	(1,644,248)	1,644,248
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル2倍 ETF	(5,159,998)	5,159,998
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル2倍 ETF	(469,928)	469,928
Direxion デイリー ロシア株 ブル2倍 ETF	(697,091)	697,091
Direxion デイリー エネルギー株 ブル2倍 ETF	60,656,278	(60,656,278)
Direxion デイリー エネルギー株 ベア2倍 ETF	-	-
Direxion デイリー 金鉱株 ブル2倍 ETF	(47,353,951)	47,353,951
Direxion デイリー 金鉱株 ベア2倍 ETF	-	-
Direxion デイリー ロボティクス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル2倍 ETF	(3,194,878)	3,194,878
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル2倍 ETF	43,982,161	(43,982,161)
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア2倍 ETF	(77,393,126)	77,393,126

GAAP では、永久差異に関係する純資産が財務報告と税務報告との間で再分類される必要がある。かかる再分類は、純資産又は受益権 1 口当たり純資産価額に影響しない。2020 年 10 月 31 日終了年度について、永久差異は、主として現物償還、純営業損失及び受益権の償還に際して受益者に分配される利益の利用の税制上の取扱いに関連する。

特定の米国消費税の配当規制を満たすために、本ファンドには、10 月 31 日までの 12 か月間に実現した純キャピタルゲイン及び 12 月 31 日までの 12 か月間の純運用益を毎年計算、配当することが要求される。これに関連して、税務上、本ファンドは前年度の適格損失を翌年度に繰り越すことが認められている。前年度の適格経常損失とは、一般に、1 月 1 日から決算期が終了する 2020 年 10 月 31 日までの期間に発生した損失を意味する。

2020 年 10 月 31 日時点において、本ファンドの税務上繰り越された前年度の適格損失は以下のとおりである。

ファンド名	前年度適格経常損失繰越
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ベア 1 倍 ETF	\$56,084
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	135,158
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	131,998
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	365,496
Direxion デイリー ロシア株 ブル 2 倍 ETF	329,480
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	-
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	129,850
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	6,463,523
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	-
Direxion デイリー ロボティクス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	-
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2 倍 ETF	-
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2 倍 ETF	220,311

現行の法律では、本ファンドは純キャピタルロスが無期限に繰り越し、将来の年度のキャピタルゲインと相殺することができ、またこれらの区分は短期又は長期のいずれかとして保持される。

2020 年 10 月 31 日時点では、米国連邦所得税の目的において、以下の本ファンドについて、将来のキャピタルゲインとの相殺に利用可能なキャピタルロスの繰越が存在する。

ファンド名	本年度利用額	無期限(短期)	無期限(長期)
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ベア 1 倍 ETF	\$-	\$20,074,684	\$-
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	4,825,178	10,088,930	-
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	2,620,363	40,765,598	-
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	-	9,371,835	342,321
Direxion デイリー ロシア株 ブル 2 倍 ETF	-	66,861,477	-
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	-	357,508,962	45,192,634
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	52,956,996	102,092,965	-
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	-	982,414,294	604,575,509
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	-	614,106,939	-
Direxion デイリー ロボティクス・アーティフィシャル・インテリ	1,431,693	-	-

ジェンズ・アンド・オートメーション指数株 ブル2倍 ETF			
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル2倍 ETF	-	325,196,792	31,699,401
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア2倍 ETF	4,665,137	-	-

本ファンドは、現在又は税還付時に予想される税務上のポジションの認識及び計測に関する権威のある財務報告ルールに従っている。経営陣は、全ての税制年度を確認し、本ファンドの財務ポジション又は運用結果には影響がなく、現在又は税還付時に予想される不透明な所得税務上のポジションに関連する未認識の租税特典に起因する税債務を計上する必要はないとの結論に至った。未認識の租税特典に関して利息や課徴金が発生した場合は、損益計算書でこれを所得税費用として認識する。当期、本ファンドでは利息や課徴金は発生しなかった。税額の修正可能期間とは、関連する所得税務当局による税務調査が実施される年度を意味する。2020年10月31日時点では、年度終了日が2017年10月31日から2020年10月31日までの年度が米国連邦及び州当局の税務調査の対象になりうる。本ファンドは現在、税務調査を受けておらず、また、未認識の税費用の合計が今後12か月の間に大きく変わると合理的に予想される税務上のポジションを認識していない。

4. 設定及び償還取引並びに取引手数料

本ファンドは「設定ユニット」と呼ばれる大きな単位においてのみ、継続的にNAVにて受益権を設定及び償還する。設定ユニットは50,000口である。ブル型ファンドの設定ユニットは、現金及び／又は関連する原インデックスを構成する現物証券によって設定及び償還される。ベア型ファンドの設定ユニットは、現金によって設定及び償還される。本ファンドの直接設定ユニットとの取引を希望するマーケットメーカー、大手の投資家及び金融機関などの投資家は、有効な参加契約を主要な引受人及び移転代理人と事前に締結するか、類似の契約を締結したディーラーを通じて購入する。現金及び現物設定の両方を含む本ファンドの受益権の取引の詳細は、純資産変動計算書において開示される。

本ファンドに支払う取引手数料は、設定ユニットの設定及び償還に伴う本ファンドの振り替え及びその他の取引コストに対する報酬を本ファンドへ支払うために課される。取引手数料の総額は、固定部分と変動部分から構成される。固定の取引手数料は、購入又は償還された設定ユニットの数とは無関係に各設定又は償還取引に適用される。また、購入又は償還された各設定ユニットの評価額に対する割合として計算される変動の取引手数料は、各設定又は償還取引に適用される。本ファンドの全てが当該年度において受益権取引に係る取引手数料を適用するわけではない。本ファンドが受領する取引手数料は、純資産変動計算書の受益権取引の項目に記載される。

5. 投資取引

以下の表は、本ファンドの2020年10月31日までの期間における運用取引を示したものである。「購入」は、運用資産の購入額の合計から現物購入、短期運用資産、スワップ契約及び先物取引のコストを控除した数字を表す。「売却」は、運用資産の売却額の合計から現物売却、短期運用資産、スワップ契約及び先物取引のコストを控除した数字を表す。「現物購入」は、全ての現物購入額の合計を表し、「現物売却」は、全ての現物売却の代り金の合計を表す。これらに該当する取引は以下のとおりである。

ファンド名	購入	売却	現物購入	現物売却
Direxion デイリー CSI 300 中国A株 ベア1倍 ETF	\$-	\$-	\$-	\$-
Direxion デイリー CSI 300 中国A株 ブル2倍 ETF	39,349,250	-	58,230,013	136,430,451
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル2倍 ETF	37,943,108	9,217,615	28,841,173	66,178,649
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル2倍 ETF	47,979,735	62,753,661	77,112,721	74,071,189
Direxion デイリー ロシア株 ブル2倍 ETF	71,063,625	49,920,178	76,477,279	83,706,335
Direxion デイリー エネルギー株 ブル2倍 ETF	133,022,461	402,907,201	575,431,569	180,017,207
Direxion デイリー エネルギー株 ベア2倍 ETF	-	-	-	-
Direxion デイリー 金鉱株 ブル2倍 ETF	1,535,491,100	1,505,841,024	1,838,991,150	1,919,681,773
Direxion デイリー 金鉱株 ベア2倍 ETF	-	-	-	-
Direxion デイリー ロボティクス・アーティフィ シャル・インテリジェンス・アンド・オートメー ション指数株 ブル2倍 ETF	17,163,307	13,288,856	15,146,149	8,243,001
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル 2倍 ETF	401,744,411	693,014,009	756,601,833	346,926,216
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア 2倍 ETF	-	-	-	-

2020年10月31日までの期間において、本ファンドでは米国長期国債の売買取引は存在しない。

6. 投資顧問及びその他の契約

アドバイザーと本トラスト間の投資顧問契約に基づき、アドバイザーは本ファンドの代理として、投資の目的、方針及び制約に従い、本ファンドの資産について継続的な投資プログラムを提供し、受託者の監視の下で本ファンドの日々の運用を監督する。顧問契約に従い、本ファンドは、日次の平均純資産残高に基づいて年率の投資顧問報酬をアドバイザーに支払う。これらの率は以下のとおりである。

Direxion デイリー CSI 300 中国A株 ベア1倍 ETF	0.60%
Direxion デイリー CSI 300 中国A株 ブル2倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル2倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル2倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー ロシア株 ブル2倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー エネルギー株 ブル2倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー エネルギー株 ベア2倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー 金鉱株 ブル2倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー 金鉱株 ベア2倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー ロボティクス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメー	0.75%

ション指数株 ブル2倍 ETF	
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル2倍 ETF	0.75%
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア2倍 ETF	0.75%

また本トラストは、アドバイザーと管理サービス契約を締結している。かかる契約に基づき、本トラストは、本トラストの日次純資産の最初の 10,000,000,000 ドルに関しては 0.026%、10,000,000,000 ドルを超える資産に関しては 0.024%の管理サービス費用をアドバイザーに支払う。管理サービス費用は、アドバイザーが本トラストに関連して実施する特定の管理、事務及びコンプライアンス業務に対する報酬である。

本ファンドは、それぞれの運用費用を負担する。アドバイザーは、契約に基づき、少なくとも 2021 年 9 月 1 日までの間、投資顧問報酬を放棄し、及び／又は以下の料率に本ファンドの平均日次純資産を乗じた額を上回る部分について本ファンドの運用費用を返済することに同意した。費用の放棄に関しては、全体の費用がこのブレイクポイントを下回った場合、その後 3 年以内にアドバイザーが返還することを条件とする(該当する場合)。

Direxion デイリー CSI 300 中国A株 ベア1倍 ETF	0.80%
Direxion デイリー CSI 300 中国A株 ブル2倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル2倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル2倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー ロシア株 ブル2倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー エネルギー株 ブル2倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー エネルギー株 ベア2倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー 金鉱株 ブル2倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー 金鉱株 ベア2倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー ロボティクス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル2倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル2倍 ETF	0.95%
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア2倍 ETF	0.95%

以下の表は、アドバイザーが返還及び返済した金額並びに潜在的に返還される金額を表す。

	返還費用	返済費用	潜在的返還額満了：			潜在的返還 額合計
			2021年10 月31日	2022年10 月31日	2023年10 月31日	
Direxion デイリー CSI 300 中国 A株 ベア1倍 ETF	\$541	\$-	\$-	\$6,129	\$-	\$6,129
Direxion デイリー CSI 300 中国 A株 ブル2倍 ETF	16,924	10,374	-	-	5,454	5,454
Direxion デイリー CSI 中国イン ターネット指数株 ブル2倍 ETF	-	6,137	-	-	6,137	6,137
Direxion デイリー MSCI インド 株 ブル2倍 ETF	15,902	8,911	-	-	8,911	8,911
Direxion デイリー ロシア株 ブ ル2倍 ETF	123	123	-	-	-	-
Direxion デイリー エネルギー株 ブル2倍 ETF	18,512	64,300	11,598	19,138	64,300	95,036
Direxion デイリー エネルギー株 ベア2倍 ETF	779	28,222	23,235	21,811	28,222	73,268
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2倍 ETF	-	-	-	-	-	-
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2倍 ETF	314	314	-	-	-	-
Direxion デイリー ロボティック ス・アーティフィシャル・イン テリジェンス・アンド・オート メーション指数株 ブル2倍 ETF	1,500	24,009	28,264	21,776	24,009	74,049
Direxion デイリー S&P 石油・ガ ス探鉱・生産 ブル2倍 ETF	23,734	109,664	22,234	20,053	109,664	151,951
Direxion デイリー S&P 石油・ガ ス探鉱・生産 ベア2倍 ETF	1,314	33,028	20,109	21,966	33,028	75,103

投資顧問契約、管理サービス契約及び費用の放棄に起因する2020年10月31日現在の受取債権(支払債務)のネット金額は、貸借対照表上に、投資顧問からの未収金(投資顧問への支払金)(ネット)として記載されている。

本役員会は、1940年投資会社法のルール12b-1に基づき配当及びサービス計画(以下「本計画」という。)を採用した。本計画に従い、本ファンドには、配当関連の行為や受益者向けのサービスに関して、毎年日次の平均純資産残高に対して最大0.25%を請求することが認められる。いずれの本ファンドもルール12b-1に基づく手数料を請求していない。

7. 公正価値の測定

本ファンドは、公正価値の公式な定義を決定し公正価値を計算する際の序列を設定する権威のある公正価値会計基準に従っている。この基準では、公正価値を測定する際に用いられるさまざまなインプットや評価手法に関する追加的な情報開示と、決算期間中の評価手法及び関連するインプットの変更についての議論が要求される。インプットは、以下の3つのレベルに大別される。

レベル1 - 活発な市場環境において同一証券に対して提示された価格

レベル 2 - その他の観察可能な重要なインプット(好況市場における類似した証券に対して提示された価格、閑散市場における同一の又は類似した証券に対して提示された価格、金利、期限前弁済速度、信用リスクなどを含む)に基づき推計された価格

レベル 3 - 観察不能な重要なインプット(本ファンドが運用資産の公正価値を決定する際に用いる前提事項を含む)

証券の価格を決定する際に用いられるインプット又は評価手法は、必ずしも当該証券に投資する際に伴う信用リスクを示すものではない。

以下の表は、2020年10月31日時点で本ファンドの運用資産を評価する際に用いたインプットの概要を表す。

ファンド名	資産クラス				負債クラス	
	レベル 1				レベル 2	
	投資会社	普通株式	短期運用資産	現金同等物	トータル・リターン・スワップ契約*	トータル・リターン・スワップ契約*
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ベア 1 倍 ETF	\$-	\$-	\$22,842,379	\$73,209,127	\$482,192	\$(2,277,751)
Direxion デイリー CSI 300 中国 A 株 ブル 2 倍 ETF	3,290,939	-	36,488,415	58,895,487	27,994,686	-
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル 2 倍 ETF	19,572,526	-	15,811,529	23,070,941	21,866,957	(64,908)
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル 2 倍 ETF	26,433,382	-	25,418,580	36,250,383	32,792,475	-
Direxion デイリー ロシア株 ブル 2 倍 ETF	24,634,329	-	12,848,555	10,212,612	1,652,520	(617,578)
Direxion デイリー エネルギー株 ブル 2 倍 ETF	-	198,980,129	71,419,273	37,335,327	-	(50,544,596)
Direxion デイリー エネルギー株 ベア 2 倍 ETF	-	-	14,292,283	20,110,828	7,635,615	-
Direxion デイリー 金鉱株 ブル 2 倍 ETF	544,082,210	-	213,559,198	267,589,351	231,175,723	(11,117,862)
Direxion デイリー 金鉱株 ベア 2 倍 ETF	-	-	51,994,980	63,529,883	736,386	(9,847,770)
Direxion デイリー ロボティクス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アワード・オートメーション指数株 ブル 2 倍 ETF	24,482,395	-	6,603,569	14,859,090	13,559,871	-
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探	152,451,918	-	234,786,353	94,373,625	-	(151,260,028)

ファンド名	資産クラス				負債クラス	
	レベル1				レベル2	
	投資会社	普通株式	短期運用資産	現金同等物	トータル・リターン・スワップ契約*	トータル・リターン・スワップ契約*
鉦・生産 プル2倍 ETF Direxion デイリー S&P 石油・ガス探 鉦・生産 ベア2倍 ETF	-	-	18,335,875	25,026,537	16,543,349	(153,969)

各資産クラスに関する詳細情報については、本ファンドの保有銘柄一覧を参照されたい。

* トータル・リターン・スワップ契約はかかる商品の未実現評価益(損)によって評価される。

また、本ファンドは、公正価値の計算に関する追加の情報開示を要求する権威のある会計基準に従っている。具体的には、当該基準は報告主体に対し、a) レベル2 又はレベル3 のポジションについて継続的及び非継続的に公正価値を計算する際に用いたインプット及び評価手法、並びに b) 単一の数字ではなくレベル3 ロールフォワードにおけるグロスベースの購入と売却について、情報開示を要求する。このほか、報告主体には、公正価値の序列のうちレベル3 の分類において、公正価値の計算に用いた観察不能なインプットに関する定量的情報の開示が要求される。

8. デリバティブ商品の評価

本ファンドは、デリバティブ商品に関して、その開示義務を定めた権威のある会計基準に従っている。当該基準は、デリバティブ商品がなぜどのように利用されるのか、デリバティブ商品についてどのような会計処理が適用されているのか、デリバティブ商品が本ファンドの財務ポジション及び運用成果にどのように影響を与えるのかを投資家が理解できるような情報開示を要求することによって、デリバティブ商品の会計報告の内容を改善している。

本ファンドは、その運用目的を達成するための主要な投資戦略の一環として、デリバティブ商品を利用している。デリバティブ商品に伴うリスクについてのさらなる詳細については、注2を参照されたい。2020年10月31日時点において、本ファンドはスワップ契約を締結している。2020年10月31日時点におけるデリバティブ商品の公正価値は、以下のとおりである(主要リスク別)。

資産デリバティブ ¹		
スワップ契約 ファンド名	株価リスク	合計
Direxion デイリー CSI 300 中国A株 ベア1倍 ETF	\$482,192	\$482,192
Direxion デイリー CSI 300 中国A株 ブル2倍 ETF	27,994,686	27,994,686
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル2倍 ETF	21,866,957	21,866,957
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル2倍 ETF	32,792,475	32,792,475
Direxion デイリー ロシア株 ブル2倍 ETF	1,652,520	1,652,520
Direxion デイリー エネルギー株 ベア2倍 ETF	7,635,615	7,635,615
Direxion デイリー 金鉱株 ブル2倍 ETF	231,175,723	231,175,723
Direxion デイリー 金鉱株 ベア2倍 ETF	736,386	736,386
Direxion デイリー ロボティクス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル2倍 ETF	13,559,871	13,559,871
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア2倍 ETF	16,543,349	16,543,349

負債デリバティブ ²		
スワップ契約 ファンド名	株価リスク	合計
Direxion デイリー CSI 300 中国A株 ベア1倍 ETF	\$2,277,751	\$2,277,751
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル2倍 ETF	64,908	64,908
Direxion デイリー ロシア株 ブル2倍 ETF	617,578	617,578
Direxion デイリー エネルギー株 ブル2倍 ETF	50,544,596	50,544,596
Direxion デイリー 金鉱株 ブル2倍 ETF	11,117,862	11,117,862
Direxion デイリー 金鉱株 ベア2倍 ETF	9,847,770	9,847,770
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル2倍 ETF	151,260,028	151,260,028
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア2倍 ETF	153,969	153,969

¹ 貸借対照表では、スワップ契約の未実現評価益として記載。

² 貸借対照表では、スワップ契約の未実現評価益として記載。

2020年10月31日までの期間におけるデリバティブ商品関連の取引は以下のとおりである
(主要リスク別)。

ファンド名		純実現益(損) ¹	純未実現評価益 (損) ²
		株価リスク	株価リスク
Direxion デイリー CSI 300 中国A株 ベア1倍 ETF	スワップ契約	\$ (3,055,894)	\$ (1,690,515)
Direxion デイリー CSI 300 中国A株 ブル2倍 ETF	スワップ契約	20,096,139	20,178,021
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル2倍 ETF	スワップ契約	13,615,742	16,834,508
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル2倍 ETF	スワップ契約	(20,199,473)	26,589,306
Direxion デイリー ロシア株 ブル2倍 ETF	スワップ契約	(26,680,246)	(10,131,092)
Direxion デイリー エネルギー株 ブル2倍 ETF	スワップ契約	(305,545,335)	(50,120,016)
Direxion デイリー エネルギー株 ベア2倍 ETF	スワップ契約	49,312,193	6,174,483
Direxion デイリー 金鉱株 ブル2倍 ETF	スワップ契約	4,044,899	(178,029,978)
Direxion デイリー 金鉱株 ベア2倍 ETF	スワップ契約	(205,288,482)	90,379,373
Direxion デイリー ロボティクス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル2倍 ETF	スワップ契約	13,309,219	10,036,721
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル2倍 ETF	スワップ契約	(273,006,642)	(136,485,457)
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア2倍 ETF	スワップ契約	61,409,923	(4,854,742)

¹ 損益計算書では、スワップ契約に係る純実現益(損)として記載。

² 損益計算書では、スワップ契約に係る純未実現評価益(損)の変化として記載。

2020年10月31日までの年度における本ファンドのデリバティブ商品の保有残高は以下のとおりである。

ファンド名	四半期平均グロス想定元本	
	トータル・リターン・スワップ契約(ロング)	トータル・リターン・スワップ契約(ショート)
Direxion デイリー CSI 300 中国A株 ベア1倍 ETF	\$-	\$35,230,319
Direxion デイリー CSI 300 中国A株 ブル2倍 ETF	182,873,612	-
Direxion デイリー CSI 中国インターネット指数株 ブル2倍 ETF	75,499,503	-
Direxion デイリー MSCI インド株 ブル2倍 ETF	166,969,416	-
Direxion デイリー ロシア株 ブル2倍 ETF	132,904,126	-
Direxion デイリー エネルギー株 ブル2倍 ETF	499,978,153	-
Direxion デイリー エネルギー株 ベア2倍 ETF	-	68,433,140
Direxion デイリー 金鉱株 ブル2倍 ETF	2,329,698,004	-
Direxion デイリー 金鉱株 ベア2倍 ETF	-	513,690,587
Direxion デイリー ロボティクス・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル2倍 ETF	57,222,735	-
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル2倍 ETF	587,041,502	-
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア2倍 ETF	-	104,225,658

本ファンドは、各インデックスの日次のパフォーマンスのマイナス1倍、2倍又はマイナス2倍という運用目的を達成するために、上記の数量のデリバティブを用いてレバレッジを取得している。

9. 主要なリスク

以下は、本ファンドに投資する際の主要なリスクの一部である。包括的な内容に関しては、本ファンドの目論見書を参照されたい。

カウンターパーティー・リスク - 本ファンドには、締結した金融取引においてカウンターパーティーから受領する金額に関する信用リスクが伴う。本ファンドのカウンターパーティーは一般に、本ファンドの当該カウンターパーティーに対する本ファンドの日次のエクスポージャーの範囲において、本ファンドに担保を差し入れる必要がある。しかし、当該担保が不足する範囲において、本ファンドは本段落で記述されるカウンターパーティー・リスクにさらされる。また、カウンターパーティーがデフォルト又は破産した場合、当該カウンターパーティーが差し入れた担保を本ファンドが現金化する際に、時間を要する可能性がある。カウンターパーティーが破産するか又は財務上の理由で債務を履行できない場合、本ファンドに悪影響を及ぼす可能性がある。本ファンドでは、破産又はその他の会社更生手続において債権を回収するタイミングが大幅に遅れる可能性があり、また、そのような状況において、回収額が一部に限定されるかゼロになる可能性もある。

日次のインデックス相関/トラッキングリスク - 本ファンドがベンチマークとの高い相関を維持する能力に対し、数多くの要因が影響する可能性があり、本ファンドが高い相関を維持することを保証できない場合がある。高い相関を維持できないことにより、本ファンドは運用目的を達成できない可能性がある。手数料、費用、取引コスト、レバレッジ投資手法の利用に伴うコスト、収益項目、会計基準及び本ファンドが運用する証券若しくは金融商品の市場の混乱又は流動性低下など、数多くの要因が本ファンドのベンチマークとの相関に悪影響を及ぼす可能性がある。本ファンドは、参照するベンチマーク・インデックスを構成する全ての証券のエクスポージャーを取得するとは限らず、当該株式又は業種に対するエクスポージャーの比率がインデックスの比率と異なる可能性がある。また、本ファンドは、ベンチマーク・インデックスを構成しない証券又は金融商品を保有する可能性がある。本ファンドは、大量の資産を授受する可能性があり、その結果、ベンチマークに対するエクスポージャーが過大又は過小になる可能性がある。年次のインデックスの構成銘柄入替え及びその他のインデックスのバランス調整又は入替えに関連する行為によって、本ファンドはかかる日に日次の運用目的を達成する能力が損なわれる可能性がある。本ファンドは、レバレッジを日次の運用目的と整合的にするため、日次でポートフォリオのバランスを調整しようと試みる。

一部の本ファンドには、日次でインデックスの乗数倍のパフォーマンスを達成するという運用目的を有するという意味において、「レバレッジ」がかけられている。これらの本ファンドには、前述の相関リスクが全て伴う。また、これらの本ファンドがレバレッジを利用

することに起因する特殊な相関リスクも存在する。すなわち、運用期間が 1 日を超える場合、レバレッジの利用に起因して当該ファンドのパフォーマンスは、運用報酬及びファンド費用の控除前において、運用目的に明示された乗数をインデックスのパフォーマンスに乗じたものを上回るか下回る傾向がある。一般に、インデックスのリターンを一定とした場合、当該インデックスのボラティリティの上昇は、ファンド固有の乗数をインデックスのパフォーマンスに乗じたものと比べて、パフォーマンスの低下をもたらす傾向がある。

デリバティブ・リスク - ファンドのデリバティブ投資には、証券その他の商品への直接投資を上回る、追加のリスクが伴う場合がある。これには、市場リスク、レバレッジ・リスク、原資産である商品又はファンドの他の保有資産との日次相関が不完全であること、価格ボラティリティの相対的な高さ、投資可能な資産の不存在、カウンターパーティー・リスク、流動性、評価及び法的な制限が含まれる。

またファンドによるデリバティブ投資には、以下のリスクが伴う。

- ・ **スワップ契約**。スワップ契約は、1 日から 1 年超の特定の期間にわたり、主として世界的な大手金融機関との間で締結される。標準的なスワップ取引では、二当事者が、事前に決定した特定の参照資産、すなわち原資産である証券又は金融商品に関して獲得又は実現するリターン(又はリターンの差異)を交換することに合意する。当事者間で交換(スワップ)されるグロス・リターンは、想定元本、すなわち、特定のインデックスに属する証券のバスケット又はインデックスに追随する ETF に投資された特定のドル金額に対するリターン又はその価値の変動に基づいて計算される。スワップには、カウンターパーティー、評価及びレバレッジに関するリスクが伴う。
- ・ **先物取引**。先物取引は通常、取引所で取引され、契約条件に基づき、特定の資産を将来的に特定の価格及び日付において引き渡すか、現金決済を行う必要がある。ファンドの保有証券の価格変動と先物取引価格の相関は不完全な場合がある。先物契約には流動性リスクが伴い、流動性の高いセカンダリ市場が存在せず、ファンドが反対売買を行えない場合がある。また取引所は、ファンド又はアドバイザーが保有又は管理しうるポジションの数を制限する場合があり、そのためレバレッジ投資戦略を実行するファンドの能力が制限される場合がある。先物市場は極めてボラティリティが高く、そのため先物を使用することにより、ファンドのボラティリティが高まる可能性がある。また先物契約にはレバレッジ・リスクが伴う。

外国証券に伴うリスク - 直接的に、又は外国証券を追随する ETF への投資を通じて間接的に外国証券に投資する場合には、国内証券に投資する場合よりも高いリスクが伴う。このため、ファンドのリターン及び NAV は、他国の為替レートの変動、政治、外交又は経済の

情勢及び規制環境から大きな影響を受ける可能性がある。外国における法律並びに会計及び財務報告基準では、米国よりも開示義務が厳格でない場合があり、このため外国企業に関する入手可能な公開情報が限られる可能性がある。海外の新興国市場への投資には、外国の発行体に対する投資全般よりも高いリスクが伴う。新興国市場では、政治的又は社会的騒乱が生じるリスクが相対的に高い。また、特定のコモディティに対する収益への高い依存度、通貨の送金制限、当該証券の潜在的買い手の少なさ、証券の決済手続の遅延や中断といったリスクを伴う可能性がある。

レバレッジ・リスク - レバレッジは、市場変動に伴う保有資産の評価の変動を増幅させる手段を提供し、レバレッジがない場合よりも運用エクスポージャーを大きくする。レバレッジをかける際に、スワップ契約及び先物取引を利用することがある。本ファンドは、運用目的を達成するためにレバレッジのかかった運用手法を利用する。

流動性リスク - 本ファンドが運用する証券又は金融商品の市場の混乱などの特定の状況において、本ファンドは保有資産をアドバイザーが公正価値とみなす価格で速やかに処分できない可能性がある。また、一部のカウンターパーティーは随時返済を要求する権利を有し、本ファンドは適当でないタイミングにおいて保有資産の現金化を余儀なくされるリスクにさらされる可能性がある。このため、本ファンドは、損失を限定し利益を確定すること又は原インデックスと高い相関若しくは逆相関を維持することができなくなる可能性がある。

市場混乱リスク - 公衆衛生上の危機や自然災害を含む地政学的及びその他の事象により、最近では市場のボラティリティが高まり、大きな市場損失が発生している。著しい市場のボラティリティや市場の低迷は、本ファンドの証券売却能力を制限し、本ファンドの売却が市場のボラティリティや低迷を悪化させる可能性がある。このような状況下で、本ファンドは 1 又は複数の取引日においてその投資目的を達成することが困難になる可能性があり、当該取引日及び当該引日を含む期間における本ファンドのリターンに悪影響を及ぼす可能性がある。あるいは、本ファンドはその投資目的を達成するために高いコストを負担し、公正価値 (ETF の場合は純資産価額を含む。) を表さない市場価格で、又は本ファンドが証券のために受け取る価格と証券の市場終値との間に差異が生じるタイミングで、証券(他の ETF の株式を含む。)の売買を余儀なくされる可能性がある。このような状況下では、本ファンドのインデックスへの追従能力が悪影響を受ける可能性が高く、本ファンドの株式の市場価格は純資産価額に対してより大きなプレミアム又はディスカウントを反映する可能性があり、本ファンドの株式のビッド・アスク・スプレッドが拡大し、その結果、流通市場の購入者と販売者の取引コストが増加する可能性がある。また、本ファンドは、本ファンドのインデックスと完全には相関していない他の証券を使用することにより、追加のトラッキングエラーが発生する可能性がある。

COVID-19 として知られる新型コロナウイルスの最近のパンデミックの広がり、市場を破壊する出来事であることが証明された。このウイルスの影響は、将来発生する可能性のある他のパンデミックと同様に、市場の流動性を低下させることなどにより、多くの国や企業の経済、世界の証券・商品市場に悪影響を及ぼしており、今後も影響を及ぼす可能性がある。悪影響は、医療システムが確立されていない発展途上国や新興市場国でより顕著に現れる可能性がある。このような事象がどのくらい続くのか、また、継続するのかあるいは再発するのかは予測できない。

セクター集中リスク - 特定の業種の限られた数の発行体に運用が集中するファンドは、そうではないファンドと比べて当該業種に関連するリスクの影響を受けやすい。

10. 追加情報

2020年3月23日、2020年3月27日、2020年4月23日及び2020年8月28日において、以下の本ファンドの株式は、株式併合を反映するために調整された。株式併合によって、発行済株式数が減り、純資産額が増加した。株式併合は、本ファンドの純資産又は本ファンドへの受益者の投資額に影響を及ぼさない。以下は株式併合の概要である。

ファンド名	効力発生 日	比率	併合前純 資産価額	併合後純 資産価額	併合前発行済 株式残高	併合後発行済 株式残高
Direxion デイリー エネルギー株 ブル2倍 ETF	2020年3 月23日	1:10	0.57	5.70	124,150,017	12,415,002
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探 鉱・生産 ブル2倍 ETF	2020年3 月23日	1:40	0.33	13.20	215,369,703	5,384,243
Direxion デイリー 金鉱株 ブル2倍 ETF	2020年4 月23日	1:5	12.76	63.80	83,285,823	16,657,165
Direxion デイリー 金鉱株 ベア2倍 ETF	2020年4 月23日	1:25	1.39	34.75	79,068,705	3,162,748
Direxion デイリー ロボティクス・ アーティフィシャル・インテリジェ ンス・アンド・オートメーション指 数株 ブル2倍 ETF	2020年4 月23日	1:10	6.07	60.70	2,650,001	265,000
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探 鉱・生産 ベア2倍 ETF	2020年8 月28日	1:10	4.94	49.40	9,969,564	996,956

2020年3月27日において、以下の本ファンドの株式は、株式分割を反映するために調整された。株式分割によって、発行済株式数が増加し、純資産額が減少した。株式分割は、本ファンドの純資産又は本ファンドへの受益者の投資額に影響を及ぼさない。以下は株式分割の概要である。

ファンド名	効力発生 日	比率	併合前純 資産価額	併合後純 資産価額	併合前発行済 株式残高	併合後発行済 株式残高
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探 鉱・生産 ベア2倍 ETF	2020年03 月27日	12:1	232.49	19.37	55,797	669,564

11. 後発事象

経営陣は、財務諸表の発行日までに発生した後発事象を評価し、以下に記載するものを除き、認識又は開示が必要な項目はないと判断した。

2020年12月9日に、一部の本ファンドがキャピタルゲインの分配を宣言し、権利落ち日を2020年12月10日、支払日を2020年12月17日とすることを発表した。分配金の具体的な資金用途及び1株当たりの金額は以下のとおりである。

ファンド名	1株当たり 短期キャピタルゲイン分配額
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシアル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル2倍 ETF	18.08617

2020年12月21日に、一部の本ファンドがインカムゲインの分配を宣言し、権利落ち日を2020年12月22日、支払日を2020年12月30日とすることを発表した。分配金の具体的な資金用途及び1株当たりの金額は以下のとおりである。

ファンド名	1株当たりの利益配分
Direxion デイリー エネルギー株 ブル2倍 ETF	0.07433
Direxion デイリー ロボティックス・アーティフィシアル・インテリジェンス・アンド・オートメーション指数株 ブル2倍 ETF	14.03110
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ブル2倍 ETF	0.06567
Direxion デイリー S&P 石油・ガス探鉱・生産 ベア2倍 ETF	0.00277

ディレクション・シェアーズ ETF トラスト 受託者及び役員の情報(未監査)

本ファンドの業務は、受託者の役員会によって、あるいは受託者の役員会の指示のもとに管理されている。本ファンドの受託者及び役員に関する情報は以下のとおりである。本報告書には、本ファンドの受託者及び役員についての追加情報が含まれており、無料で、1-800-851-0511 に電話して請求することで入手できる。

利害関係のある受託者

氏名、住所及び年齢	本ファンドの保有ポジション	在任期間および在職期間	過去5年間の主な職業	受託者が管理するディレクション・ファミリー・オブ・インベストメント・カンパニーズのポートフォリオ数 ⁽¹⁾	過去5年間の受託者の兼職の状況
Daniel D. O' Neill ⁽¹⁾ 年齢: 52	受益者の役員会会長	2008 年以降、解任又は辞任まで本トラストに生涯勤続	ラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー(1999 年 1 月～2019 年 1 月)及びディレクション・アドバイザーズ・エルエルシー(2017 年 11 月～2019 年 1 月)のマネージング・ディレクター	110	なし

独立受託者

氏名、住所及び年齢	本ファンドの保有ポジション	在任期間および在職期間	過去5年間の主な職業	受託者が管理するディレクション・ファミリー・オブ・インベストメント・カンパニーズのポートフォリオ数 ⁽²⁾	過去5年間の受託者の兼職の状況
Gerald E. Shanley III 年齢: 77	受託者	2008 年以降、解任又は辞任まで本トラストに生涯勤続	退職(2002 年以降)、ビジネス・コンサルティング(1985 年～現在)、Charles S. Payson のの遺言で本トラストの受託者(1987 年～現在)、公認会計士(1979 年～現在)	110	なし
David L. Driscoll 年齢: 51	受託者	2014 年以降、解任又は辞任まで本トラストに生涯勤続	キング・アソシエイツ・エルエルピー、パートナー(2004 年以降)、ユニバーシティ・コモン・リアル・エステイト、役員会アドバイザー(2012 年以降)、グレイ・オークス・エルエルピー、プリンシパル(2003 年以降)、ケンドリック・エルエルシー、社員(2006 年以降)	110	なし
Jacob C. Gaffey 年齢: 72	受託者	2014 年以降、解任又は辞任まで本トラストに生涯勤続。	ルーミス・アンド・カンパニー、マネージング・ディレクター(2012 年以降)、ベイ・キャピタル・アドバイザーズ・エルエルシー、パートナー(2008 年～2012 年)	110	なし

- (1) O' Neill 氏は、ラファティとディレクションに所属している。O' Neill 氏は、ラファティの受益権を保有している。
- (2) ディレクション・ファミリー・オブ・インベストメント・カンパニーズは、本報告書の日付時点で証券取引委員会に登録された 96 ファンドのうち 70 を公に販売するディ

レクション・シェアーズ ETF トラスト、本報告書の日付時点で証券取引委員会に登録された14ファンドを公に販売するディレクション・ファンズ、及び本報告書の日付時点で証券取引委員会に登録されていないディレクション・インシュランス・トラストからなる。

ディレクション・シェアーズETF トラスト
受託者及び役員の情報(未監査)

氏名、住所及び年齢	本ファンドの保有ポジション	在任期間および在職期間	過去5年間の主な職業	受託者が管理するディレクション・ファミリー・オブ・インベストメント・カンパニーズのポートフォリオ数 ⁽²⁾	過去5年間の受託者の兼職の状況
Henry W. Mulholland 年齢：57	受託者	2017年以降、解任又は辞任まで本トラストに生涯勤務	グローブ・ヒル・パートナーズ・エルエルシー、マネージング・パートナーとして(2016年以降)、バンク・オブ・アメリカ・メリル・リンチ(1990年～2015年)、直近はマネージング・ディレクター及びエクイティーズ・オブ・アメリカの責任者として	110	なし
Kathleen M. Berkery ⁽³⁾ 年齢：53	受託者	2019年以降、解任又は辞任まで本トラストに生涯勤務	リンカー・ペイル・アンド・バレット・エルエルシー、信託/遺産マネージャーとして(2018年以降)、リー・ノラン・アンド・コログリアン・ライフ・プラインニング・グループ、財務アドバイザーとして(2010年～2017年)	110	なし

(2) ディレクション・ファミリー・オブ・インベストメント・カンパニーズは、本報告書の日付時点で証券取引委員会に登録された96ファンドのうち70を公に販売するディレクション・シェアーズETF トラスト、本報告書の日付時点で証券取引委員会に登録された14ファンドを公に販売するディレクション・ファンズ、及び本報告書の日付時点で証券取引委員会に登録されていないディレクション・インシュランス・トラストからなる。

(3) Berkery氏は2019年11月26日に受託者に選出された。

ディレクション・シェアーズ ETF トラスト

受託者及び役員の情報(未監査)

本トラストの役員は、日々の業務を行い、監督する。特に明記しない限り、個別の業務上の住所は 1301 Avenue of the Americas, 28th Floor, New York, New York 10019 である。本報告書の日付時点で、本トラストの役員、その年齢、業務上の住所及び過去 5 年間の主要な職業 は以下のとおりである。

本トラストの主要な役員

氏名、住所及び年齢	本ファンドの保有ポジション	在任期間および在職期間	過去 5 年間の主な職業	受託者が管理するディレクション・ファミリー・オブ・インベストメント・カンパニーズのポートフォリオ数 ⁽¹⁾	過去 5 年間の受託者の兼職の状況
Robert D. Nestor 年齢：51	プレジデント	2018 年以降、1 年勤務	ラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー及びディレクション・アドバイザーズ・エルエルシー、プレジデント(2018 年 4 月以降)、ブラックロック・インコーポレイテッド(2007 年 5 月～2018 年 4 月)、直近はマネージング・ディレクターとして	該当なし	該当なし
Patrick J. Rudnick 年齢：47	主要経営責任者	2018 年以降、1 年勤務	ラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー、シニア・バイス・プレジデント(2013 年 3 月以降)、ディレクション・アドバイザーズ・エルエルシー、シニア・バイス・プレジデント(2017 年 11 月以降)	該当なし	該当なし
	主要財務責任者	2010 年以降、1 年勤務			
Angela Brickl 年齢：44	最高コンプライアンス責任者	2018 年以降、1 年勤務	ラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー(2010 年 10 月以降)及びディレクション・アドバイザーズ・エルエルシー(2017 年 11 月以降)のジェネラル・カウンセル、ラファティ・アセット・マネジメント・エルエルシー(2012 年 9 月以降)及びディレクション・アドバイザーズ・エルエルシー(2017 年 11 月以降)の最高コンプライアンス責任者	該当なし	該当なし
	秘書役	2011 年以降、1 年勤務			

- (1) ディレクション・ファミリー・オブ・インベストメント・カンパニーズは、本報告書の日付時点で証券取引委員会に登録された 96 ファンドのうち 70 を公に販売するディレクション・シェアーズ ETF トラスト、本報告書の日付時点で証券取引委員会に登録された 14 ファンドを公に販売するディレクション・ファンズ、及び本報告書の日付時点で証券取引委員会に登録されていないディレクション・インシュランス・トラストからなる。